

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方
	3	スーツの着こなし、身嗜み確認
	4	自己PR作成①
	5	自己PR作成②
	6	自己PR作成③
	7	会計事務所・企業研究①
	8	会計事務所・企業研究②
	9	会計事務所・企業研究③
	10	会計事務所・企業研究④
	11	会計事務所・企業研究⑤
	12	模擬面接練習①
	13	模擬面接練習②
	14	模擬面接練習③
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身につけることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買 I（基礎編）
	4	商品売買 II（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級商業簿記基礎			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択必修			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の目的	31	商業簿記総まとめ③
	2	簿記一巡①	32	商業簿記総まとめ④
	3	簿記一巡②	33	商業簿記総まとめ⑤
	4	商品売買①	34	商業簿記総まとめ⑥
	5	商品売買②	35	損益計算書および貸借対照表①
	6	現金および預金①	36	損益計算書および貸借対照表②
	7	現金および預金②	37	損益計算書および貸借対照表③
	8	手形	38	主要簿と補助簿①
	9	有形固定資産	39	主要簿と補助簿②
	10	その他の債権および債務①	40	主要簿と補助簿③
	11	その他の債権および債務②	41	主要簿と補助簿④
	12	税金	42	主要簿と補助簿⑤
	13	その他の勘定および訂正仕訳	43	主要簿と補助簿⑥
	14	株式会社の資本	44	伝票①
	15	確認テスト（第1回）	45	伝票②
	16	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）		
	17	決算②（決算整理後残高試算表）		
	18	決算③（精算表）		
	19	決算④（有形固定資産の決算整理）		
	20	決算⑤（有形固定資産の決算整理）		
	21	決算⑥（有形固定資産の決算整理）		
	22	決算⑦（受取手形および売掛金の決算整理）		
	23	決算⑧（費用および収益の決算整理）		
	24	決算⑨（費用および収益の決算整理）		
	25	決算⑩（その他の決算整理）		
	26	決算⑪（その他の決算整理）		
	27	決算⑫（その他の決算整理）		
	28	確認テスト（第2回）		
	29	商業簿記総まとめ①		
	30	商業簿記総まとめ②		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択必修			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択必修			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論（基礎編）	31	株主資本等変動計算書①（基礎編）
	2	収益と費用①（基礎編）	32	株主資本等変動計算書②（基礎編）
	3	収益と費用②（基礎編）	33	株主資本等変動計算書③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	34	連結会計①（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	35	連結会計②（基礎編）
	6	現金預金（基礎編）	36	連結会計③（基礎編）
	7	債権・債務等①（基礎編）	37	連結会計④（基礎編）
	8	債権・債務等②（基礎編）	38	連結会計⑤（基礎編）
	9	有価証券①（基礎編）	39	連結会計⑥（基礎編）
	10	有価証券②（基礎編）	40	連結会計⑦（基礎編）
	11	有価証券③（基礎編）	41	連結会計⑧（基礎編）
	12	固定資産①（基礎編）	42	本支店会計①（基礎編）
	13	固定資産②（基礎編）	43	本支店会計②（基礎編）
	14	固定資産③（基礎編）	44	本支店会計③（基礎編）
	15	固定資産④（基礎編）	45	伝票と帳簿（基礎編）
	16	固定資産⑤（基礎編）		
	17	固定資産⑥（基礎編）		
	18	為替換算会計①（基礎編）		
	19	為替換算会計②（基礎編）		
	20	引当金①（基礎編）		
	21	引当金②（基礎編）		
	22	法人税等①（基礎編）		
	23	法人税等②（基礎編）		
	24	法人税等③（基礎編）		
	25	法人税等④（基礎編）		
	26	株式会社の純資産①（基礎編）		
	27	株式会社の純資産②（基礎編）		
	28	企業結合①（基礎編）		
	29	企業結合②（基礎編）		
	30	確認テスト		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）
	2	個別原価計算の手続き（基礎編）
	3	材料費会計（基礎編）
	4	労務費会計（基礎編）
	5	経費会計（基礎編）
	6	製造間接費会計（基礎編）
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）
	8	単純個別原価計算Ⅰ（基礎編）
	9	単純個別原価計算Ⅱ（基礎編）
	10	工企業の財務諸表（基礎編）
	11	工業簿記総まとめ①（基礎編）
	12	部門別計算Ⅰ（基礎編）
	13	部門別計算Ⅱ（基礎編）
	14	確認テスト（第1回）
	15	工業簿記総まとめ②（基礎編）
	16	総合原価計算の手続き（基礎編）
	17	単純総合原価計算（基礎編）
	18	減損および仕損（基礎編）
	19	工程別総合原価計算（基礎編）
	20	組別総合原価計算（基礎編）
	21	等級別総合原価計算（基礎編）
	22	標準原価計算Ⅰ（基礎編）
	23	標準原価計算Ⅱ（基礎編）
	24	標準原価計算Ⅲ（基礎編）
	25	工業簿記総まとめ③（基礎編）
	26	CVP分析Ⅰ（基礎編）
	27	CVP分析Ⅱ（基礎編）
	28	直接原価計算（基礎編）
	29	工業簿記総まとめ④（基礎編）
	30	確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択必修			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	工業簿記総まとめ⑪（基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	工業簿記総まとめ⑫（基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	工業簿記総まとめ⑬（基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	工業簿記総まとめ⑭（基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	工業簿記総まとめ⑮（基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	工業簿記総まとめ⑯（基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	工業簿記総まとめ⑰（基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	工業簿記総まとめ⑱（基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	工業簿記総まとめ⑲（基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	工業簿記総まとめ⑳（基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題演習①（テスト形式）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題演習②（テスト形式）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題演習③（テスト形式）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題演習④（テスト形式）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題演習⑤（テスト形式）
	16	商業簿記総まとめ⑯（基礎編）	46	総合問題演習⑥（テスト形式）
	17	商業簿記総まとめ⑰（基礎編）	47	総合問題演習⑦（テスト形式）
	18	商業簿記総まとめ⑱（基礎編）	48	総合問題演習⑧（テスト形式）
	19	商業簿記総まとめ⑲（基礎編）	49	総合問題演習⑨（テスト形式）
	20	商業簿記総まとめ⑳（基礎編）	50	総合問題演習⑩（テスト形式）
	21	工業簿記総まとめ①（基礎編）	51	総合問題演習⑪（テスト形式）
	22	工業簿記総まとめ②（基礎編）	52	総合問題演習⑫（テスト形式）
	23	工業簿記総まとめ③（基礎編）	53	総合問題演習⑬（テスト形式）
	24	工業簿記総まとめ④（基礎編）	54	総合問題演習⑭（テスト形式）
	25	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）	55	総合問題演習⑮（テスト形式）
	26	工業簿記総まとめ⑥（基礎編）	56	総合問題演習⑯（テスト形式）
	27	工業簿記総まとめ⑦（基礎編）	57	総合問題演習⑰（テスト形式）
	28	工業簿記総まとめ⑧（基礎編）	58	総合問題演習⑱（テスト形式）
	29	工業簿記総まとめ⑨（基礎編）	59	総合問題演習⑲（テスト形式）
	30	工業簿記総まとめ⑩（基礎編）	60	総合問題演習⑳（テスト形式）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実習 I	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業回数	12日以上	
授業概要	学内にて実技、もしくは外部ホテルで働き、ホテル業務の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける	
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える	
達成目標	ホテルでの仕事の基本が理解できるようになる	
教科書		
特記	実務家教員はホテルで勤務している現役ホテルスタッフ	
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、立ち振る舞いとは
	2	ホテル業務とは
	3	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	4	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	5	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	6	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	7	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	8	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	9	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	10	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	11	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	12	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
成績評価方法 (試験実施方法)	実技100% 評価シートの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅰ	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師は英語のネイティブスピーカーであり、ネイティブならではの表現など生きた英語を習得できる	
授業計画	1	Hello! (Introductions)①
	2	Hello! (Introductions)②
	3	Hello! (Introductions)③
	4	Your World (Countries)①
	5	Your World (Countries)②
	6	Your World (Countries)③
	7	All about you (Occupations)①
	8	All about you (Occupations)②
	9	All about you (Occupations)③
	10	Family and friends (Talking about people you know)①
	11	Family and friends (Talking about people you know)②
	12	Family and friends (Talking about people you know)③
	13	Family and friends (Talking about people you know)④
	14	The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	15	The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	16	The way I live (Lifestyle and hobbies)③
	17	The way I live (Lifestyle and hobbies)④
	18	Every day (Routines)①
	19	Every day (Routines)②
	20	Every day (Routines)③
	21	My favourites (Things you like)①
	22	My favourites (Things you like)②
	23	My favourites (Things you like)③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策 I	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	英検準2級／TOEIC	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師は英語のネイティブスピーカーであり、ネイティブならではの表現など生きた英語を習得できる	
授業計画	1	オリエンテーション、主述
	2	動詞の理解
	3	品詞
	4	否定文の基礎
	5	疑問文
	6	疑問詞
	7	複数形／命令文、代名詞
	8	a/theの違い、不可算名詞
	9	現在進行形
	10	過去形、過去進行形
	11	未来の言い方
	12	助動詞、have toなど
	13	不定詞（基礎）
	14	動名詞、不定詞（発展）
	15	接続詞
	16	文型（第5文型）
	17	比較
	18	受け身
	19	現在完了形
	20	後置修飾
	21	関係代名詞、間接疑問
	22	仮定法
	23	付加疑問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	総論①（基礎編）	31	株式会社の純資産①（基礎編）
	2	総論②（基礎編）	32	株式会社の純資産②（基礎編）
	3	収益と費用（基礎編）	33	株式会社の純資産③（基礎編）
	4	棚卸資産①（基礎編）	34	企業結合（基礎編）
	5	棚卸資産②（基礎編）	35	株主資本等変動計算書①（基礎編）
	6	棚卸資産③（基礎編）	36	株主資本等変動計算書②（基礎編）
	7	現金預金①（基礎編）	37	連結会計①（基礎編）
	8	現金預金②（基礎編）	38	連結会計②（基礎編）
	9	債権・債務等（基礎編）	39	連結会計③（基礎編）
	10	有価証券①（基礎編）	40	連結会計④（基礎編）
	11	有価証券②（基礎編）	41	連結会計⑤（基礎編）
	12	有価証券③（基礎編）	42	連結会計⑥（基礎編）
	13	有価証券④（基礎編）	43	連結会計⑦（基礎編）
	14	有価証券⑤（基礎編）	44	連結会計⑧（基礎編）
	15	有価証券⑥（基礎編）	45	連結会計⑨（基礎編）
	16	固定資産①（基礎編）		
	17	固定資産②（基礎編）		
	18	固定資産③（基礎編）		
	19	固定資産④（基礎編）		
	20	固定資産⑤（基礎編）		
	21	固定資産⑥（基礎編）		
	22	為替換算会計①（基礎編）		
	23	為替換算会計②（基礎編）		
	24	為替換算会計③（基礎編）		
	25	引当金①（基礎編）		
	26	引当金②（基礎編）		
	27	引当金③（基礎編）		
	28	法人税等①（基礎編）		
	29	法人税等②（基礎編）		
	30	法人税等③（基礎編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記の基礎	31	標準原価計算①
	2	工業簿記の記帳体系（個別原価計算）	32	標準原価計算②
	3	材料費会計①	33	標準原価計算③
	4	材料費会計②	34	原価・営業量・利益関係の分析①
	5	労務費会計①	35	原価・営業量・利益関係の分析②
	6	労務費会計②	36	工場会計の独立
	7	経費会計	37	直接原価計算①
	8	製造間接費会計①	38	直接原価計算②
	9	製造間接費会計②	39	確認テスト（第2回）
	10	単純個別原価計算①	40	工業簿記総まとめ①
	11	単純個別原価計算②	41	工業簿記総まとめ②
	12	単純個別原価計算③	42	工業簿記総まとめ③
	13	部門別計算①	43	工業簿記総まとめ④
	14	部門別計算②	44	工業簿記総まとめ⑤
	15	部門別計算③	45	工業簿記総まとめ⑥
	16	確認テスト（第1回）		
	17	工企業の財務諸表①		
	18	工企業の財務諸表②		
	19	工業簿記の記帳体系（総合原価計算）		
	20	総合原価計算①		
	21	総合原価計算②		
	22	総合原価計算③		
	23	総合原価計算④		
	24	総合原価計算⑤		
	25	総合原価計算⑥		
	26	工程別総合原価計算①		
	27	工程別総合原価計算②		
	28	組別総合原価計算		
	29	等級別総合原価計算①		
	30	等級別総合原価計算②		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計①（応用編）
	2 本支店会計②（応用編）
	3 本支店会計③（応用編）
	4 製造業を営む会社の決算処理①（応用編）
	5 製造業を営む会社の決算処理②（応用編）
	6 製造業を営む会社の決算処理③（応用編）
	7 伝票①（応用編）
	8 伝票②（応用編）
	9 伝票③（応用編）
	10 商業簿記総まとめ①
	11 商業簿記総まとめ②
	12 商業簿記総まとめ③
	13 商業簿記総まとめ④
	14 商業簿記総まとめ⑤
	15 商業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	2級工業簿記応用 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	費目別計算①（応用編）
	2	費目別計算②（応用編）
	3	単純個別原価計算①（応用編）
	4	単純個別原価計算②（応用編）
	5	部門別計算①（応用編）
	6	部門別計算②（応用編）
	7	工企業の財務諸表（応用編）
	8	単純総合原価計算①（応用編）
	9	単純総合原価計算②（応用編）
	10	工程別総合原価計算（応用編）
	11	組別総合原価計算、等級別総合原価計算（応用編）
	12	標準原価計算①（応用編）
	13	標準原価計算②（応用編）
	14	原価・営業量・利益関係の分析（応用編）
	15	直接原価計算（応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（中級編）	31	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	2	商業簿記総まとめ②（中級編）	32	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	3	商業簿記総まとめ③（中級編）	33	総合問題演習②（テスト形式_中級編）
	4	商業簿記総まとめ④（中級編）	34	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（中級編）	35	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（中級編）	36	総合問題演習③（テスト形式_中級編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（中級編）	37	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（中級編）	38	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（中級編）	39	総合問題演習④（テスト形式_中級編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（中級編）	40	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（中級編）	41	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（中級編）	42	総合問題演習⑤（テスト形式_中級編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（中級編）	43	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（中級編）	44	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（中級編）	45	総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
	16	工業簿記総まとめ①（中級編）		
	17	工業簿記総まとめ②（中級編）		
	18	工業簿記総まとめ③（中級編）		
	19	工業簿記総まとめ④（中級編）		
	20	工業簿記総まとめ⑤（中級編）		
	21	工業簿記総まとめ⑥（中級編）		
	22	工業簿記総まとめ⑦（中級編）		
	23	工業簿記総まとめ⑧（中級編）		
	24	工業簿記総まとめ⑨（中級編）		
	25	工業簿記総まとめ⑩（中級編）		
	26	工業簿記総まとめ⑪（中級編）		
	27	工業簿記総まとめ⑫（中級編）		
	28	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	29	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
	30	総合問題演習①（テスト形式_中級編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合Ⅲ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（応用編）	31	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	2	商業簿記総まとめ②（応用編）	32	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	3	商業簿記総まとめ③（応用編）	33	総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	4	商業簿記総まとめ④（応用編）	34	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	35	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	36	総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	37	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	38	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	39	総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	40	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	41	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	42	総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	43	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	44	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	45	総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	16	工業簿記総まとめ①（応用編）		
	17	工業簿記総まとめ②（応用編）		
	18	工業簿記総まとめ③（応用編）		
	19	工業簿記総まとめ④（応用編）		
	20	工業簿記総まとめ⑤（応用編）		
	21	工業簿記総まとめ⑥（応用編）		
	22	工業簿記総まとめ⑦（応用編）		
	23	工業簿記総まとめ⑧（応用編）		
	24	工業簿記総まとめ⑨（応用編）		
	25	工業簿記総まとめ⑩（応用編）		
	26	工業簿記総まとめ⑪（応用編）		
	27	工業簿記総まとめ⑫（応用編）		
	28	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
	29	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
	30	総合問題演習①（テスト形式_応用編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級会計学入門 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	財務諸表（入門編）	31	商品売買等①（入門編）
	2	有価証券（入門編）	32	商品売買等②（入門編）
	3	デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編）	33	商品売買等③（入門編）
	4	有形固定資産①（入門編）	34	本支店会計①（入門編）
	5	有形固定資産②（入門編）	35	本支店会計②（入門編）
	6	割引現在価値（入門編）	36	本支店会計③（入門編）
	7	リース取引①（入門編）	37	連結財務諸表総論①（入門編）
	8	リース取引②（入門編）	38	連結財務諸表総論②（入門編）
	9	研究開発費とソフトウェア（入門編）	39	資本連結①（入門編）
	10	固定資産の減損①（入門編）	40	資本連結②（入門編）
	11	固定資産の減損②（入門編）	41	資本連結③（入門編）
	12	繰延資産（入門編）	42	資本連結④（入門編）
	13	社債（入門編）	43	成果連結①（入門編）
	14	貸倒引当金（入門編）	44	成果連結②（入門編）
	15	退職給付①（入門編）	45	成果連結③（入門編）
	16	退職給付②（入門編）		
	17	資産除去債務①（入門編）		
	18	資産除去債務②（入門編）		
	19	純資産①（入門編）		
	20	純資産②（入門編）		
	21	純資産③（入門編）		
	22	新株予約権と新株予約権付社債（入門編）		
	23	ストック・オプション①（入門編）		
	24	ストック・オプション②（入門編）		
	25	税効果会計①（入門編）		
	26	税効果会計②（入門編）		
	27	税効果会計③（入門編）		
	28	外貨建取引①（入門編）		
	29	外貨建取引②（入門編）		
	30	外貨建取引③（入門編）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級原価計算入門 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記と原価計算（入門編）	31	業務的意思決定②（入門編）
	2	費目別計算①（入門編）	32	業務的意思決定③（入門編）
	3	費目別計算②（入門編）	33	業務的意思決定④（入門編）
	4	部門別計算①（入門編）	34	業務的意思決定⑤（入門編）
	5	部門別計算②（入門編）	35	業務的意思決定⑥（入門編）
	6	部門別計算③（入門編）	36	構造的意意思決定①（入門編）
	7	部門別計算④（入門編）	37	構造的意意思決定②（入門編）
	8	部門別計算⑤（入門編）	38	構造的意意思決定③（入門編）
	9	部門別計算⑥（入門編）	39	構造的意意思決定④（入門編）
	10	個別原価計算①（入門編）	40	構造的意意思決定⑤（入門編）
	11	個別原価計算②（入門編）	41	構造的意意思決定⑥（入門編）
	12	個別原価計算③（入門編）	42	戦略的原価計算①（入門編）
	13	総合原価計算④（入門編）	43	戦略的原価計算②（入門編）
	14	総合原価計算⑤（入門編）	44	戦略的原価計算③（入門編）
	15	総合原価計算⑥（入門編）	45	戦略的原価計算④（入門編）
	16	総合原価計算⑦（入門編）		
	17	総合原価計算⑧（入門編）		
	18	標準原価計算①（入門編）		
	19	標準原価計算②（入門編）		
	20	標準原価計算③（入門編）		
	21	標準原価計算④（入門編）		
	22	標準原価計算⑤（入門編）		
	23	直接原価計算（入門編）		
	24	短期利益計画①（入門編）		
	25	短期利益計画②（入門編）		
	26	短期利益計画③（入門編）		
	27	予算管理①（入門編）		
	28	予算管理②（入門編）		
	29	予算管理③（入門編）		
	30	業務的意思決定①（入門編）		
	成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級会計学基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	持分法①（基礎編）
	2	持分法②（基礎編）
	3	連結税効果①（基礎編）
	4	連結税効果②（基礎編）
	5	包括利益（基礎編）
	6	在外子会社（基礎編）
	7	企業結合①（基礎編）
	8	企業結合②（基礎編）
	9	事業分離①（基礎編）
	10	事業分離②（基礎編）
	11	キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	12	キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	13	連結キャッシュフロー計算書①（基礎編）
	14	連結キャッシュフロー計算書②（基礎編）
	15	会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	1級原価計算基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	個別原価計算（基礎編）
	2	部門別計算（基礎編）
	3	総合原価計算①（基礎編）
	4	総合原価計算②（基礎編）
	5	標準原価計算①（基礎編）
	6	標準原価計算②（基礎編）
	7	標準原価計算③（基礎編）
	8	予算管理（基礎編）
	9	業務的意思決定①（基礎編）
	10	業務的意思決定②（基礎編）
	11	構造的意意思決定①（基礎編）
	12	構造的意意思決定②（基礎編）
	13	戦略的原価計算（基礎編）
	14	事業部制①（基礎編）
	15	事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級会計学総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記検定1級合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記・会計学総まとめ①	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	商業簿記・会計学総まとめ②	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	商業簿記・会計学総まとめ③	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	商業簿記・会計学総まとめ④	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	商業簿記・会計学総まとめ⑤	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	商業簿記・会計学総まとめ⑥	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	商業簿記・会計学総まとめ⑦	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	商業簿記・会計学総まとめ⑧	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	商業簿記・会計学総まとめ⑨	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	商業簿記・会計学総まとめ⑩	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	商業簿記・会計学総まとめ⑪	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	商業簿記・会計学総まとめ⑫	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	商業簿記・会計学総まとめ⑬	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	商業簿記・会計学総まとめ⑭	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	商業簿記・会計学総まとめ⑮	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	商業簿記・会計学総まとめ⑯		
	17	商業簿記・会計学総まとめ⑰		
	18	商業簿記・会計学総まとめ⑱		
	19	商業簿記・会計学総まとめ⑲		
	20	商業簿記・会計学総まとめ⑳		
	21	商業簿記・会計学総まとめ㉑		
	22	商業簿記・会計学総まとめ㉒		
	23	商業簿記・会計学総まとめ㉓		
	24	商業簿記・会計学総まとめ㉔		
	25	商業簿記・会計学総まとめ㉕		
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）		
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）		
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）		
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）		
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	1級原価計算総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記検定1級合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	工業簿記・原価計算総まとめ①	31	総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説）
	2	工業簿記・原価計算総まとめ②	32	総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説）
	3	工業簿記・原価計算総まとめ③	33	総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説）
	4	工業簿記・原価計算総まとめ④	34	総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説）
	5	工業簿記・原価計算総まとめ⑤	35	総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説）
	6	工業簿記・原価計算総まとめ⑥	36	総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説）
	7	工業簿記・原価計算総まとめ⑦	37	総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説）
	8	工業簿記・原価計算総まとめ⑧	38	総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説）
	9	工業簿記・原価計算総まとめ⑨	39	総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説）
	10	工業簿記・原価計算総まとめ⑩	40	総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説）
	11	工業簿記・原価計算総まとめ⑪	41	総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説）
	12	工業簿記・原価計算総まとめ⑫	42	総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説）
	13	工業簿記・原価計算総まとめ⑬	43	総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説）
	14	工業簿記・原価計算総まとめ⑭	44	総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説）
	15	工業簿記・原価計算総まとめ⑮	45	総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
	16	工業簿記・原価計算総まとめ⑯		
	17	工業簿記・原価計算総まとめ⑰		
	18	工業簿記・原価計算総まとめ⑱		
	19	工業簿記・原価計算総まとめ⑲		
	20	工業簿記・原価計算総まとめ⑳		
	21	工業簿記・原価計算総まとめ㉑		
	22	工業簿記・原価計算総まとめ㉒		
	23	工業簿記・原価計算総まとめ㉓		
	24	工業簿記・原価計算総まとめ㉔		
	25	工業簿記・原価計算総まとめ㉕		
	26	総合問題対策①（テスト形式の問題解説）		
	27	総合問題対策②（テスト形式の問題解説）		
	28	総合問題対策③（テスト形式の問題解説）		
	29	総合問題対策④（テスト形式の問題解説）		
	30	総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）		
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Power Point基礎	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションの企画
	2	分かりやすいストーリー構成
	3	必要な情報の収集
	4	センスアップするレイアウトデザイン
	5	視覚に訴えるチャート化
	6	訴求力を上げるカラー化
	7	数値をアピールする表・グラフ活用
	8	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	9	発表で魅せるアニメーション
	10	自信を高める万全な準備
	11	メッセージが伝わる発表スキル
	12	信頼を得る質疑応答
	13	プレゼンテーション準備
	14	効果測定①
	15	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	I T リテラシ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコンピュータの基本操作を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	コンピュータシステムの構成①	31	直前答案練習①
	2	コンピュータシステムの構成②	32	直前答案練習②
	3	コンピュータシステムの構成③	33	直前答案練習③
	4	ネットワークテクノロジー①	34	直前答案練習④
	5	ネットワークテクノロジー②	35	直前答案練習⑤
	6	ネットワークテクノロジー③	36	直前答案練習⑥
	7	ネットワークの構築と運用①	37	直前答案練習⑦
	8	ネットワークの構築と運用②	38	直前答案練習⑧
	9	ネットワークの構築と運用③	39	直前答案練習⑨
	10	ネットワークの構築と運用④	40	直前答案練習⑩
	11	情報セキュリティ①	41	直前答案練習⑪
	12	情報セキュリティ②	42	直前答案練習⑫
	13	情報セキュリティ③	43	直前答案練習⑬
	14	情報セキュリティ④	44	直前答案練習⑭
	15	情報セキュリティ⑤	45	直前答案練習⑮
	16	項目別問題演習①		
	17	項目別問題演習②		
	18	項目別問題演習③		
	19	項目別問題演習④		
	20	項目別問題演習⑤		
	21	項目別問題演習⑥		
	22	項目別問題演習⑦		
	23	項目別問題演習⑧		
	24	項目別問題演習⑨		
	25	項目別問題演習⑩		
	26	項目別問題演習⑪		
	27	項目別問題演習⑫		
	28	項目別問題演習⑬		
	29	項目別問題演習⑭		
	30	項目別問題演習⑮		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習	
授業の進め方	テキストによる講義により、基本的な手法を学ぶ	
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の進め方①
	2	就職活動の進め方②
	3	自己分析①
	4	自己分析②
	5	会社選びの基礎知識
	6	企業研究①
	7	企業研究②
	8	応募書類の作成方法①
	9	応募書類の作成方法②
	10	企業へのアクセス①
	11	企業へのアクセス②
	12	企業へのアクセス③
	13	企業へのアクセス④
	14	企業へのアクセス⑤
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは①
	2	グループディスカッションとは②
	3	グループディスカッションの役割①
	4	グループディスカッションの役割②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション①
	6	抽象テーマ型グループディスカッション②
	7	抽象テーマ型グループディスカッション③
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	KJ法①
	12	KJ法②
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習	
授業の進め方	テキスト講義により、興味を持って情報収集し自身の意見に反映させる	
達成目標	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報収集を行い、考えや意見を伝えることができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	時事用語確認①
	2	時事用語確認②
	3	時事用語確認③
	4	時事用語確認④
	5	時事用語確認⑤
	6	時事用語確認⑥
	7	時事用語確認⑦
	8	時事用語確認⑧
	9	時事用語確認⑨
	10	時事用語確認⑩
	11	時事用語確認⑪
	12	時事用語確認⑫
	13	時事用語確認⑬
	14	時事用語確認⑭
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	関数を使用してのデータ集計①
	8	関数を使用してのデータ集計②
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用した文字列の整形や変更①
	12	関数を使用した文字列の整形や変更②
	13	グラフの作成①
	14	グラフの作成②
	15	グラフの書式設定①
	16	グラフの書式設定②
	17	オブジェクトの挿入や書式設定①
	18	オブジェクトの挿入や書式設定②
	19	模擬テスト①
	20	模擬テスト②
	21	模擬テスト③
	22	模擬テスト④
	23	模擬テスト⑤
	24	模擬テスト⑥
	25	模擬テスト⑦
	26	模擬テスト⑧
	27	模擬テスト⑨
	28	模擬テスト⑩
	29	模擬テスト⑪
	30	模擬テスト⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論入門 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・簿記の概要 I ①	31	現金預金 II
	2	簿記の概要 I ②・現金預金 I ①	32	商品売買 II
	3	債権債務 I ①	33	退職給付会計 II ①
	4	商品売買 I ①	34	退職給付会計 II ②
	5	固定資産 I ①	35	外貨建会計 I ①
	6	ソフトウェア I	36	外貨建会計 I ②
	7	現金預金 I ②	37	リース会計 I
	8	貸倒れ I	38	試用販売 I ①
	9	給料等 I ①	39	外貨建会計 I ③
	10	給料等 I ②・税金 I	40	資産除去債務 I ①
	11	純資産 I ①	41	外貨建会計 I ④
	12	債権債務 I ②	42	圧縮記帳 I
	13	退職給付会計 I	43	試用販売 I ②
	14	社債 I ①	44	本支店会計 I ①
	15	第1回確認テスト	45	第3回確認テスト
	16	現金預金 I ③	46	資産除去債務 I ②・本支店会計 I ②
	17	社債 I ②・商品売買 I ②	47	委託販売①
	18	商品売買 I ③・有価証券 I ①	48	受託販売 I ①
	19	税効果会計 I	49	組織再編会計 I ①
	20	現在価値計算 I	50	外貨建会計 I ⑤
	21	社債 I ③	51	連結会計 I ①
	22	純資産 I ②	52	連結会計 I ②
	23	有価証券 I ②	53	会計上の変更等 I
	24	商品売買 I ④	54	貸倒れ II
	25	固定資産 I ②	55	試用販売 I ③・未着品販売 I
	26	純資産 I ③・保険金 I	56	受託販売 I ②・製造業会計 I
	27	債権債務 I ③	57	キャッシュ・フロー計算書 I
	28	減損会計 I	58	組織再編会計 I ②
	29	新株予約権付社債 I	59	ソフトウェア II
	30	第2回確認テスト	60	第4回確認テスト
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	有価証券Ⅱ・繰延資産Ⅰ	31	問題演習⑰
	2	商品売買Ⅲ①	32	会計上の変更等Ⅱ
	3	問題演習①	33	問題演習⑱
	4	固定資産Ⅱ	34	問題演習⑲
	5	連結会計Ⅱ	35	簿記の概要Ⅱ
	6	問題演習②	36	商品売買Ⅲ②
	7	リース会計Ⅲ①	37	問題演習⑳
	8	資産除去債務Ⅱ	38	問題演習㉑
	9	問題演習③	39	社債Ⅱ
	10	帳簿組織Ⅰ	40	問題演習㉒
	11	問題演習④	41	問題演習㉓
	12	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ	42	リース会計Ⅲ②
	13	問題演習⑤	43	問題演習㉔
	14	減損会計Ⅱ	44	問題演習㉕
	15	問題演習⑥	45	ストック・オプションⅡ
	16	問題演習⑦	46	問題演習㉖
	17	建設業会計Ⅰ・ソフトウェアⅢ	47	問題演習㉗
	18	問題演習⑧	48	金利スワップⅠ
	19	問題演習⑨	49	問題演習㉘
	20	ストック・オプションⅠ	50	問題演習㉙
	21	問題演習⑩	51	連結会計Ⅲ
	22	問題演習⑪	52	問題演習㉚
	23	新株予約権付社債Ⅱ	53	問題演習㉛
	24	問題演習⑫	54	組織再編会計Ⅱ
	25	問題演習⑬	55	問題演習㉜
	26	伝票会計Ⅰ	56	問題演習㉝
	27	問題演習⑭	57	退職給付会計Ⅲ
	28	問題演習⑮	58	問題演習㉞
	29	本支店会計Ⅱ	59	問題演習㉟
	30	問題演習⑯	60	第5回確認テスト
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論入門Ⅰ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表作成の基礎①	31	税金Ⅰ①・株主資本Ⅰ②
	2	財務諸表作成の基礎②	32	現在価値計算・固定資産Ⅳ
	3	債権債務①	33	損益計算総論④・損益計算各論①
	4	財務諸表作成の基礎③	34	税金Ⅰ②・社債②
	5	現金及び預金①	35	問題演習①
	6	債権債務②	36	有価証券Ⅰ②
	7	棚卸資産Ⅰ	37	問題演習②
	8	貸倒れⅠ①	38	株主資本Ⅱ・株主資本等変動計算書
	9	理論ガイダンス	39	問題演習③
	10	財務諸表論の基礎概念①	40	財務諸表論の基礎概念②
	11	現金及び預金②	41	損益計算総論⑤
	12	貸倒れⅠ②	42	損益計算各論②
	13	給料等①	43	税効果会計Ⅰ
	14	一般原則①	44	問題演習④
	15	債権債務③	45	貸借対照表総論・資産総論1
	16	棚卸資産Ⅱ	46	問題演習⑤
	17	引当金	47	固定資産Ⅲ
	18	一般原則②	48	問題演習⑥
	19	固定資産Ⅰ①	49	有価証券Ⅱ
	20	株主資本Ⅰ①	50	問題演習⑦
	21	一般原則③	51	固定資産Ⅴ
	22	損益計算総論①	52	問題演習⑧
	23	固定資産Ⅰ②	53	貸倒れⅡ
	24	給料等②	54	問題演習⑨
	25	第1回確認テスト	55	棚卸資産
	26	損益計算総論②	56	問題演習⑩
	27	固定資産Ⅱ	57	財務諸表作成の基礎④
	28	社債①	58	固定資産Ⅰ③
	29	有価証券Ⅰ①	59	問題演習⑪
	30	損益計算総論③	60	第2回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	外貨建取引 I ①	31	固定資産②
	2	固定資産VI	32	外貨建取引 II ②
	3	繰延資産①	33	外貨建取引 III ②
	4	退職給付会計 II ①	34	繰延資産④・負債1③
	5	資産総論1①	35	税金 II ②・棚卸資産 III ④
	6	固定資産①	36	問題演習①
	7	外貨建取引 II ①	37	固定資産VII
	8	外貨建取引 III ①	38	問題演習②
	9	繰延資産②	39	金融商品応用項目 I ②
	10	負債1①	40	問題演習③
	11	税金 II ①	41	負債1④
	12	棚卸資産 III ①	42	問題演習④
	13	固定資産VII	43	退職給付会計 II ⑤
	14	金融商品応用項目 I ①	44	問題演習⑤
	15	負債1②	45	棚卸資産 III ⑤
	16	退職給付会計 II ②	46	問題演習⑥
	17	棚卸資産 III ②	47	財務諸表論の基礎概念2③
	18	財務諸表論の基礎概念2①	48	問題演習⑦
	19	退職給付会計 II ③	49	退職給付会計 II ⑥
	20	会計上の変更等①	50	問題演習⑧
	21	財務諸表論の基礎概念2②	51	会計上の変更等②
	22	損益計算論①	52	問題演習⑨
	23	資産総論2①	53	財務諸表論の基礎概念2④
	24	棚卸資産 III ③	54	損益計算論②・資産総論2②
	25	金融商品①	55	問題演習⑩
	26	外貨建取引 I ②	56	棚卸資産 III ⑥
	27	固定資産IV	57	問題演習⑪
	28	繰延資産③	58	金融商品②
	29	退職給付会計 II ④	59	問題演習⑫
	30	資産総論1②	60	第3回確認テスト
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門速習 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・簿記の概要 I ①・簿記の概要 I ②
	2 現金預金 I ①・債権債務 I ①・商品売買 I ①
	3 固定資産 I ①・ソフトウェア I・現金預金 I ②・貸倒れ I
	4 給料等 I ①・給料等 I ②・税金 I・純資産 I ①
	5 債権債務 I ②・退職給付会計 I・社債 I ①
	6 第1回確認テスト
	7 現金預金 I ③・社債 I ②・商品売買 I ②
	8 商品売買 I ③・有価証券 I ①・税効果会計 I
	9 現在価値計算 I・社債 I ③・純資産 I ②・有価証券 I ②
	10 商品売買 I ④・固定資産 I ②・純資産 I ③・保険金 I
	11 債権債務 I ③・減損会計 I・新株予約権付社債 I
	12 第2回確認テスト
	13 現金預金 II・商品売買 II・退職給付会計 II ①
	14 退職給付会計 II ②・外貨建会計 I ①
	15 外貨建会計 I ②・リース会計 I・試用販売 I ①
	16 外貨建会計 I ③・資産除去債務 I ①・外貨建会計 I ④
	17 圧縮記帳 I・試用販売 I ②・本支店会計 I ①
	18 第3回確認テスト
	19 資産除去債務 I ②・本支店会計 I ②
	20 委託販売①・受託販売 I ①
	21 組織再編会計 I ①・外貨建会計 I ⑤
	22 連結会計 I ①
	23 連結会計 I ②
	24 会計上の変更等 I・貸倒れ II
	25 試用販売 I ③・未着品販売 I
	26 委託販売②・受託販売 I ②
	27 製造業会計 I
	28 キャッシュ・フロー計算書 I
	29 組織再編会計 I ②・ソフトウェア II
	30 第4回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論基礎速習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	有価証券Ⅱ・繰延資産Ⅰ
	2	商品売買Ⅲ①・問題演習①
	3	固定資産Ⅱ
	4	連結会計Ⅱ・問題演習②
	5	リース会計Ⅲ①
	6	資産除去債務Ⅱ・問題演習③
	7	帳簿組織Ⅰ・問題演習④
	8	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ
	9	減損会計Ⅱ・問題演習⑤
	10	建設業会計Ⅰ・ソフトウェアⅢ
	11	ストック・オプションⅠ
	12	新株予約権付社債Ⅱ・伝票会計Ⅰ
	13	本支店会計Ⅱ
	14	会計上の変更等Ⅱ・問題演習⑥
	15	簿記の概要Ⅱ・商品売買Ⅲ②
	16	問題演習⑦
	17	社債Ⅱ・問題演習⑧
	18	リース会計Ⅲ②・問題演習⑨
	19	ストック・オプションⅡ・問題演習⑩
	20	問題演習⑪
	21	問題演習⑫
	22	金利スワップⅠ
	23	問題演習⑬
	24	連結会計Ⅲ
	25	問題演習⑭
	26	組織再編会計Ⅱ
	27	問題演習⑮
	28	退職給付会計Ⅲ
	29	問題演習⑯
	30	第5回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門速習 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表作成の基礎①
	2 財務諸表作成の基礎②・債権債務①
	3 財務諸表作成の基礎③・現金及び預金①
	4 債権債務②・棚卸資産 I
	5 貸倒れ I ①
	6 理論ガイダンス・財務諸表論の基礎概念①
	7 現金及び預金②・貸倒れ I ②
	8 給料等①
	9 一般原則①
	10 債権債務③・棚卸資産 II
	11 引当金・一般原則②
	12 固定資産 I ①・株主資本 I ①
	13 一般原則③・損益計算総論①
	14 固定資産 I ②・給料等②
	15 第1回確認テスト
	16 損益計算総論②・固定資産 II
	17 社債①・有価証券 I ①・損益計算総論③
	18 税金 I ①・株主資本 I ②
	19 現在価値計算・固定資産IV
	20 損益計算総論④・損益計算各論①
	21 税金 I ②・社債②・有価証券 I ②
	22 株主資本 II・株主資本等変動計算書
	23 財務諸表論の基礎概念②
	24 損益計算総論⑤・損益計算各論②
	25 税効果会計 I・貸借対照表総論・資産総論1
	26 固定資産 III・有価証券 II
	27 固定資産 V・貸倒れ II
	28 棚卸資産
	29 財務諸表作成の基礎④・固定資産 I ③
	30 第2回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎速習 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 外貨建取引 I ①・固定資産VI
	2 繰延資産①・退職給付会計 II ①
	3 資産総論1①・固定資産①
	4 外貨建取引 II ①・外貨建取引 III ①
	5 繰延資産②・負債1①
	6 税金 II ①・棚卸資産 III ①
	7 固定資産 VII・金融商品応用項目 I ①
	8 負債1②・退職給付会計 II ②
	9 棚卸資産 III ②・財務諸表論の基礎概念2①
	10 退職給付会計 II ③・会計上の変更等①
	11 財務諸表論の基礎概念2②・損益計算論①
	12 資産総論2①・棚卸資産 III ③
	13 金融商品①・外貨建取引 I ②
	14 固定資産IV・繰延資産③
	15 退職給付会計 II ④・資産総論1②
	16 固定資産②
	17 外貨建取引 II ②
	18 外貨建取引 III ②
	19 繰延資産④・負債1③
	20 税金 II ②・棚卸資産 III ④・固定資産 VII
	21 金融商品応用項目 I ②・負債1④
	22 退職給付会計 II ⑤・棚卸資産 III ⑤
	23 財務諸表論の基礎概念2③
	24 退職給付会計 II ⑥
	25 会計上の変更等②
	26 財務諸表論の基礎概念2④
	27 損益計算論②・資産総論2②
	28 棚卸資産 III ⑥
	29 金融商品②
	30 第3回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	財務会計論に関する初歩的な会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	財務会計論の初歩的な問題の解答を正確に導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・簿記一巡・商品売買	46	第18回確認テスト・問題演習⑭
	2	第1回確認テスト・問題演習①	47	ストック・オプション
	3	商品売買・棚卸資産の期末評価	48	第19回確認テスト・問題演習⑮
	4	第2回確認テスト・問題演習②	49	税金・税効果会計①
	5	現金及び預金・債権債務等①	50	第20回確認テスト・問題演習⑯
	6	第3回確認テスト・問題演習③	51	税金・税効果会計②
	7	債権債務等②・割引現在価値	52	第21回確認テスト・問題演習⑰
	8	第4回確認テスト・問題演習④	53	外貨建取引
	9	貸倒れと貸倒引当金	54	第22回確認テスト・問題演習⑱
	10	第5回確認テスト・問題演習⑤	55	有価証券③・為替取引・社債②・新株予約権
	11	有価証券①	56	新株予約権付社債・第23回確認テスト
	12	問題演習⑥	57	デリバティブ取引・ヘッジ会計等③
	13	有価証券②	58	第4回授業内演習・問題演習⑲
	14	第6回確認テスト・問題演習⑦	59	問題演習⑳
	15	デリバティブ取引・ヘッジ会計等①	60	問題演習㉑
	16	第1回授業内演習・問題演習⑧	61	連結財務諸表総論・資本連結（基礎）①
	17	デリバティブ取引・ヘッジ会計等②	62	第24回確認テスト・問題演習㉒
	18	第7回確認テスト・問題演習⑨	63	資本連結（基礎）②
	19	有形固定資産	64	第25回確認テスト・問題演習㉓
	20	第8回確認テスト・問題演習⑩	65	資本連結（持分の変動等）①
	21	リース取引①	66	第26回確認テスト・問題演習㉔
	22	第9回確認テスト・問題演習⑪	67	成果連結①
	23	リース取引②・無形固定資産	68	第27回確認テスト・問題演習㉕
	24	第10回確認テスト・問題演習⑫	69	持分法
	25	研究開発費とソフトウェア	70	第28回確認テスト・問題演習㉖
	26	第11回確認テスト・問題演習⑬	71	資本連結（持分の変動等）②
	27	投資その他の資産・固定資産の減損	72	第29回確認テスト・問題演習㉗
	28	第12回確認テスト・問題演習⑭	73	第5回授業内演習
	29	繰延税金資産	74	問題演習㉘
	30	第2回授業内演習・問題演習⑮	75	資本連結（持分の変動等）③・成果連結②

	31	問題演習⑩	76	第30回確認テスト・問題演習⑳
	32	問題演習⑪	77	税効果会計・包括利益①
	33	社債①・引当金	78	第31回確認テスト・問題演習㉑
	34	第13回確認テスト・問題演習⑫	79	包括利益②
	35	退職給付①	80	第32回確認テスト・問題演習㉒
	36	第14回確認テスト・問題演習⑬	81	包括利益③・在外子会社①
	37	退職給付②	82	第33回確認テスト・問題演習㉓
	38	第15回確認テスト・問題演習⑭	83	在外子会社②
	39	資産除去債務	84	第34回確認テスト・問題演習㉔
	40	第16回確認テスト・問題演習⑮	85	連結の範囲・その他の論点
	41	純資産①	86	第35回確認テスト・問題演習㉕
	42	第17回確認テスト・問題演習⑯	87	問題演習㉖
	43	純資産②	88	問題演習㉗
	44	第3回授業内演習・問題演習⑰	89	問題演習㉘
	45	新株予約権と新株予約権付社債	90	第6回授業内演習
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	管理会計基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	1年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	管理会計論に関する初歩的な会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	管理会計論の初歩的な問題の解答を正確に導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・管理会計総論・材料費の計算	31	標準原価計算③
	2	第1回確認テスト・問題演習①	32	第14回確認テスト・問題演習⑮
	3	労務費の計算・経費の計算①	33	第2回授業内演習①
	4	第2回確認テスト・問題演習②	34	第2回授業内演習②
	5	経費の計算②・製造間接費の計算	35	問題演習⑯
	6	第3回確認テスト・問題演習③	36	問題演習⑰
	7	部門別計算・実際配賦・予定配賦	37	短期利益計画の基礎・CVP分析①
	8	第4回確認テスト・問題演習④	38	第15回確認テスト・問題演習⑱
	9	補助部門費の配賦基準・個別原価計算	39	CVP分析②・原価分解
	10	第5回確認テスト・問題演習⑤	40	第16回確認テスト・問題演習⑲
	11	総合原価計算総論①・単純総合原価計算①	41	直接原価計算・予算管理①
	12	第6回確認テスト・問題演習⑥	42	第17回確認テスト・問題演習⑳
	13	総合原価計算総論②・単純総合原価計算②	43	予算管理②
	14	問題演習⑦	44	第18回確認テスト・問題演習㉑
	15	単純総合原価計算③	45	業務的意思決定①
	16	第7回確認テスト・問題演習⑧	46	第19回確認テスト・問題演習㉒
	17	単純総合原価計算④・工程別総合原価計算①	47	業務的意思決定②
	18	第8回確認テスト・問題演習⑨	48	第20回確認テスト・問題演習㉓
	19	工程別総合原価計算②	49	戦略的意思決定①
	20	第9回確認テスト・問題演習⑩	50	第21回確認テスト・問題演習㉔
	21	第1回授業内演習①	51	戦略的意思決定②
	22	第1回授業内演習②	52	分権組織の管理会計（事業部制会計）①
	23	組別総合原価計算・等級別総合原価計算①	53	第22回確認テスト・問題演習㉕
	24	第10回確認テスト・問題演習⑪	54	問題演習㉖
	25	等級別総合原価計算②・連産品	55	問題演習㉗
	26	第11回確認テスト・問題演習⑫	56	分権組織の管理会計（事業部制会計）②
	27	標準原価計算①	57	問題演習㉘
	28	第12回確認テスト・問題演習⑬	58	第23回確認テスト・問題演習㉙
	29	標準原価計算②	59	第3回授業内演習①
	30	第13回確認テスト・問題演習⑭	60	第3回授業内演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	企業法基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社法の基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、会社法に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・会社の概念・会社の種類
	2 株式会社の概念・発起人・問題演習①
	3 定款の作成①・発起設立と募集設立①・変態設立事項に関する規制①
	4 設立登記①・設立関与者の責任①・第1回確認テスト・問題演習②
	5 株式の譲渡・自己株式の取得①・処分等の制限①・子会社による親会社株式の取得①
	6 株式合併①・株式分割①・単元株制度①・第2回確認テスト・問題演習③
	7 株主総会・取締役・取締役会・代表取締役・監査役
	8 第3回確認テスト・問題演習④
	9 監査役会・会計参与・資金調達
	10 第4回確認テスト・第5回確認テスト・問題演習⑤
	11 定款の作成②・発起設立と募集設立②
	12 問題演習⑥
	13 変態設立事項に関する規制②・設立登記②・設立関与者の責任②
	14 第6回確認テスト・問題演習⑦
	15 設立の瑕疵・株主の権利・義務
	16 第7回確認テスト・問題演習⑧
	17 株式の多様化・株主平等原則
	18 第8回確認テスト・問題演習⑨
	19 自己株式の取得②・処分等の制限②
	20 第9回確認テスト・問題演習⑩
	21 子会社による親会社株式の取得②・株券・株主名簿
	22 第10回確認テスト・問題演習⑪
	23 株式担保・株式振替制度・株式合併②・株式分割②・株式無償割当て
	24 株式の消却・端数の処理・単元株制度②・第11回確認テスト・問題演習⑫
	25 株式会社の機関設計・株主総会①
	26 第12回確認テスト・問題演習⑬
	27 株主総会②・取締役①
	28 第13回確認テスト・問題演習⑭
	29 取締役②
	30 第14回確認テスト・問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際コミュニケーション I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	多様な文化を読み解く力や、ディスカッションを用いて表現し、対話やコミュニケーションを生み出していく力などを養う。多文化について理解を深めるとともに、こうした力を育む取り組みについて事例をもとに検討する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	事例で確認した文化の概念を説明できるようになり、自らの理解を深めることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	入門編
	2	入門編
	3	入門編
	4	入門編
	5	入門編
	6	入門編
	7	入門編
	8	入門編
	9	入門編
	10	入門編
	11	入門編
	12	入門編
	13	入門編
	14	入門編
	15	項目別チェックテスト
	16	初級編
	17	初級編
	18	初級編
	19	初級編
	20	初級編
	21	初級編
	22	初級編
	23	初級編
	24	初級編
	25	初級編
	26	初級編
	27	初級編
	28	初級編
	29	初級編
	30	項目別チェックテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際コミュニケーションⅡ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	多様な文化を読み解く力や、ディスカッションを用いて表現し、対話やコミュニケーションを生み出していく力などを養う。多文化について理解を深めるとともに、こうした力を育む取り組みについて事例をもとに検討する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	事例で確認した文化の概念を説明できるようになり、自らの理解を深めることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	中級編
	2	中級編
	3	中級編
	4	中級編
	5	中級編
	6	中級編
	7	中級編
	8	中級編
	9	中級編
	10	中級編
	11	中級編
	12	中級編
	13	中級編
	14	中級編
	15	項目別チェックテスト
	16	上級編
	17	上級編
	18	上級編
	19	上級編
	20	上級編
	21	上級編
	22	上級編
	23	上級編
	24	上級編
	25	上級編
	26	上級編
	27	上級編
	28	上級編
	29	上級編
	30	項目別チェックテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル概論	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルの概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルの仕事内容が理解できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	接客マナー
	2	観光産業の特徴／世界の観光産業1
	3	日本の観光産業1
	4	ホテル産業の概要／ホテルの組織
	5	国内の主なホテル／主要なホテルチェーン
	6	宿泊部門の仕事
	7	料飲部門の仕事
	8	宴会部門の仕事
	9	ホテル業界の全体像
	10	多様化するホテル業界
	11	シティホテル、リゾートホテル、旅館の仕事の違い
	12	シティホテル、リゾートホテル、旅館の特徴
	13	シティホテルの企業研究1
	14	シティホテルの企業研究2
	15	リゾートホテル、旅館の企業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル基礎 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	観光産業の概況、ホテル産業の概要から宿泊部門の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル実務と合わせてホテルの業務内容を理解できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ホテルの基礎：言葉・用語の理解
	2	世界の観光産業：観光動向・宿泊産業
	3	日本の観光産業：観光動向・宿泊産業
	4	ホテル産業の概要：ホテルの定義・ホテル産業の分類・ホテルの組織
	5	実務者として必要な基本知識：国際的な習慣・ホスピタリティ
	6	ホテル英語の基本
	7	ホテル基礎の復習
	8	宿泊部門：言葉・用語の理解
	9	宿泊部門の概要：宿泊商品の特性・組織と業務役割
	10	宿泊部門の実務：基本知識・主な担当者の業務
	11	宿泊部門の復習
	12	料飲部門：言葉・用語の理解
	13	料飲部門の概要：料飲商品の特性・組織と業務役割
	14	料飲部門の実務：基本知識・主な担当者の業務
	15	料飲部門の復習
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーション I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「自己紹介」1
	3	「自己紹介」2
	4	「自己紹介」3
	5	「自己紹介」4
	6	「自己紹介」5
	7	「自己紹介」6
	8	「自己紹介」7
	9	「自己紹介」8
	10	「自己紹介」9
	11	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」1
	12	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」2
	13	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」3
	14	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」4
	15	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」5
	16	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」6
	17	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」7
	18	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」8
	19	「さまざまなシチュエーションでのお客様へのお声掛け」9
	20	「ホテル館内案内」1
	21	「ホテル館内案内」2
	22	「ホテル館内案内」3
	23	「ホテル館内案内」4
	24	「ホテル館内案内」5
	25	「ホテル館内案内」6
	26	「ホテル館内案内」7
	27	「ホテル館内案内」8
	28	「ホテル館内案内」9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅡ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションを様々なシチュエーションから学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界におけるコミュニケーションの重要性
	2	「客室内設備、使用方法の説明」1
	3	「客室内設備、使用方法の説明」2
	4	「客室内設備、使用方法の説明」3
	5	「客室内設備、使用方法の説明」4
	6	「客室内設備、使用方法の説明」5
	7	「客室内設備、使用方法の説明」6
	8	「客室内設備、使用方法の説明」7
	9	「客室内設備、使用方法の説明」8
	10	「客室内設備、使用方法の説明」9
	11	「館内レストランの案内」1
	12	「館内レストランの案内」2
	13	「館内レストランの案内」3
	14	「館内レストランの案内」4
	15	「館内レストランの案内」5
	16	「館内レストランの案内」6
	17	「館内レストランの案内」7
	18	「館内レストランの案内」8
	19	「館内レストランの案内」9
	20	「ホテル周辺 観光案内」1
	21	「ホテル周辺 観光案内」2
	22	「ホテル周辺 観光案内」3
	23	「ホテル周辺 観光案内」4
	24	「ホテル周辺 観光案内」5
	25	「ホテル周辺 観光案内」6
	26	「ホテル周辺 観光案内」7
	27	「ホテル周辺 観光案内」8
	28	「ホテル周辺 観光案内」9
	29	効果測定①
	30	効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテルキャリアデザイン I		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	60時間		
授業回数	30回		
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践		
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について	
	2	「ホテルで就きたい仕事」 1	
	3	「ホテルで就きたい仕事」 2	
	4	「ホテルで就きたい仕事」 3	
	5	「ホテルで就きたい仕事」 4	
	6	「ホテルで就きたい仕事」 5	
	7	「ホテルで就きたい仕事」 6	
	8	「ホテルで就きたい仕事」 7	
	9	「ホテルで就きたい仕事」 8	
	10	「ホテルで就きたい仕事」 9	
	11	「入社時、異動時のあいさつ」 1	
	12	「入社時、異動時のあいさつ」 2	
	13	「入社時、異動時のあいさつ」 3	
	14	「入社時、異動時のあいさつ」 4	
	15	「入社時、異動時のあいさつ」 5	
	16	「入社時、異動時のあいさつ」 6	
	17	「入社時、異動時のあいさつ」 7	
	18	「入社時、異動時のあいさつ」 8	
	19	「入社時、異動時のあいさつ」 9	
	20	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 1	
	21	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 2	
	22	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 3	
	23	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 4	
	24	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 5	
	25	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 6	
	26	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 7	
	27	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 8	
	28	「欠勤、遅刻、早退時のコミュニケーション」 9	
	29	効果測定①	
	30	効果測定②	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ホテルキャリアデザインⅡ		
実務家教員			
学部・学科	経理本科2年制学科		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	60時間		
授業回数	30回		
授業概要	ホテル業務上必要な知識、人間関係構築方法などをより細かなシチュエーションから学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、各種ケーススタディにて実践		
達成目標	ホテルを利用するお客様や従業員同士のコミュニケーションが円滑に出来るようになる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	授業ガイダンス、ホテル業界および業務に必要な知識について	
	2	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」1	
	3	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」2	
	4	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」3	
	5	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」4	
	6	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」5	
	7	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」6	
	8	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」7	
	9	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」8	
	10	「電話応対 内線（ホテルスタッフ同士）」9	
	11	「電話応対 外線（お客様対応）」1	
	12	「電話応対 外線（お客様対応）」2	
	13	「電話応対 外線（お客様対応）」3	
	14	「電話応対 外線（お客様対応）」4	
	15	「電話応対 外線（お客様対応）」5	
	16	「電話応対 外線（お客様対応）」6	
	17	「電話応対 外線（お客様対応）」7	
	18	「電話応対 外線（お客様対応）」8	
	19	「電話応対 外線（お客様対応）」9	
	20	「予約応対（宿泊／レストラン）」1	
	21	「予約応対（宿泊／レストラン）」2	
	22	「予約応対（宿泊／レストラン）」3	
	23	「予約応対（宿泊／レストラン）」4	
	24	「予約応対（宿泊／レストラン）」5	
	25	「予約応対（宿泊／レストラン）」6	
	26	「予約応対（宿泊／レストラン）」7	
	27	「予約応対（宿泊／レストラン）」8	
	28	「予約応対（宿泊／レストラン）」9	
	29	効果測定①	
	30	効果測定②	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン概論 I	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	料飲サービスに必要な知識と基本的なサービス技能を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習室を使った演習を行う	
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師はホテルおよびレストラン業界で勤務経験があり、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開を行う	
授業計画	1	授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは
	2	什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途）
	3	什器備品（陶磁器の名称と用途・ガラス食器の名称と用途）
	4	演習：サービストレイの取り扱い方
	5	演習：トレイサービス実技
	6	演習：トレイサービス実技
	7	メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容
	8	メニューの構成
	9	演習：テーブルセッティング
	10	演習：プレートサービス実技
	11	ランチ・ディナーメニューの内容
	12	アルコール飲料の基礎知識
	13	演習：プレートサービス実技
	14	演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法
	15	食品1
	16	食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類）
	17	演習：テーブルセット、ボトルサービス
	18	演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	19	西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉）
	20	西洋料理に使用される主な食材（野菜、チーズ、デザート）
	21	演習：テーブルセット、ボトルサービス
	22	演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス
	23	西洋料理調理法
	24	飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン）
	25	演習：客席案内～パンのサービス
	26	演習：客席案内～パンのサービス
	27	飲料の種類および特徴（フランスのワイン）
	28	飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理）
	29	演習：実技チェック
	30	演習：実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	レストラン概論Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	料飲サービスに必要な知識と基本的なサービス技能を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習室を使った演習を行う	
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、テーブルサービスができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師はホテルおよびレストラン業界で勤務経験があり、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開を行う	
授業計画	1	飲料の種類および特徴（酒精強化ワイン～スピリッツ）
	2	飲料の種類および特徴（リキュール～ミネラルウォーター）
	3	演習：客席案内～パンのサービスまで
	4	演習：客席案内～パンのサービスまで
	5	宴会の種類と内容
	6	レストランのサービス方法／レストランの準備、セッティング、客席案内
	7	演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	8	演習：ボトルサービス～料理のサービス～下げ～お客様のお見送り～リセット
	9	レストランでの注文の受け方／テーブルサービス
	10	サービススタッフによる調理の仕上げ／予約、メニュー管理、異常時の対応
	11	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	12	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	13	食事のサービスマナー／食事の国際慣習
	14	食文化／食育
	15	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	16	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	17	施設管理／苦情対応と遺失物の取り扱い
	18	食品衛生／食中毒
	19	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	20	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ
	21	寄生虫／衛生害虫／保存、洗浄、殺菌及び消毒
	22	調理施設の衛生管理／公衆衛生
	23	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	24	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック練習）
	25	感染症の予防／食品衛生法
	26	労働災害／危険有害性
	27	労働安全衛生に関する法令
	28	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	29	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
	30	演習：ランチタイムのサービス一連の流れ（実技チェック）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルマネジメント	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテル会計とは何かを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める	
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ホテル会計の特徴
	2	宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価
	3	レベニューマネジメントの実例
	4	料飲部門の売上管理と売上分析
	5	料飲原価管理
	6	ホテルの支出
	7	ホテルの仕入れ管理
	8	ホテルにおける資産管理
	9	ホテル会計統一制度とは
	10	ホテルにおける財務的な特徴
	11	部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門
	12	ホテル業の損益計算書1
	13	ホテル業態による利益率の違い
	14	経済環境による売上の変化
	15	ホテルにおける経営特性
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション基礎	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	コミュニケーション、マナーの基本的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	コミュニケーションマナー検定合格を目指す	
教科書	コミュニケーションマナー検定	
特記		
授業計画	1	授業ガイダンス/序章 マナーとは何か
	2	1章 自分を知る
	3	1章 好感度を高める
	4	1章 「聴き方」や「話し方」を見直す
	5	2章 食事の席での心得①
	6	2章 食事の席での心得②
	7	2章 外出時の心得①
	8	2章 外出時の心得②
	9	3章 日本や日本人について考えてみる
	10	3章 社会人に必須のマナー/ビジネスマナーの基本
	11	3章 社会人に必須のマナー/席次のルール
	12	3章 社会人に必須のマナー/祝儀・不祝儀の贈り方
	13	3章 社会人に必須のマナー/国際交流とプロトコール
	14	4章 人生のイベント
	15	4章 季節のイベント①
	16	4章 季節のイベント②
	17	4章 季節のイベント③
	18	復習
	19	復習
	20	復習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	問題演習
	24	問題演習
	25	問題演習
	26	問題演習
	27	問題演習
	28	問題演習
	29	問題演習
	30	問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	○
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールと業務内容の理解ができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム
	2 小切手・手形の実務上のポイント
	3 入出金伝票と現金出納帳
	4 当座預金出納帳と手形記入帳
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②
	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥
	12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①
	13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②
	14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③
	15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①
	16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②
	17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③
	18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①
	19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②
	20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③
	21 個人住民税の徴収及び納付①
	22 個人住民税の徴収及び納付②
	23 印紙税の基礎知識
	24 受取利息の会計処理
	25 消費税法の概要①
	26 消費税法の概要②
	27 消費税の会計処理
	28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①
	29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②
	30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	○
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務に必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税額を算定し、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員・・・経理業務の代行サービス、コンサルティングなどを行なっている企業に勤務
授業計画	1 所得税の基礎知識①
	2 所得税の基礎知識②
	3 所得税の基礎知識③
	4 年末調整のしかた①
	5 年末調整のしかた②
	6 年末調整のしかた③
	7 法定調書の流れ①
	8 法定調書の流れ②
	9 法定調書の流れ③
	10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13 労働保険の概要及び会計処理①
	14 労働保険の概要及び会計処理②
	15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングと顧客満足
	2	マーケティング分析方法①
	3	マーケティング分析方法②
	4	マーケティングと財務知識①
	5	マーケティングと財務知識②
	6	マーケティングと財務知識③
	7	マーケティングと財務知識④
	8	マーケティング手法①
	9	マーケティング手法②
	10	確認テスト
	11	事例から学ぶマーケティング①
	12	事例から学ぶマーケティング②
	13	事例から学ぶマーケティング③
	14	事例から学ぶマーケティング④
	15	事例から学ぶマーケティング⑤
	16	事例から学ぶマーケティング⑥
	17	事例から学ぶマーケティング⑦
	18	事例から学ぶマーケティング⑧
	19	事例から学ぶマーケティング⑨
	20	事例から学ぶマーケティング⑩
	21	マーケティング演習①
	22	マーケティング演習②
	23	マーケティング演習③
	24	マーケティング演習④
	25	マーケティング演習⑤
	26	マーケティング演習⑥
	27	マーケティング演習⑦
	28	マーケティング演習⑧
	29	マーケティング演習⑨
	30	マーケティング演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1	企画作成①
	2	企画作成②
	3	企画作成③
	4	企画作成④
	5	企画作成⑤
	6	中間発表①
	7	中間発表②
	8	企画のブラッシュアップ①
	9	企画のブラッシュアップ②
	10	企画のブラッシュアップ③
	11	企画のブラッシュアップ④
	12	企画のブラッシュアップ⑤
	13	企画のブラッシュアップ⑥
	14	企画のブラッシュアップ⑦
	15	企画のブラッシュアップ⑧
	16	オンラインプレゼン方法①
	17	オンラインプレゼン方法②
	18	オンラインプレゼン方法③
	19	企画のブラッシュアップ⑨
	20	企画のブラッシュアップ⑩
	21	企画のブラッシュアップ⑪
	22	企画のブラッシュアップ⑫
	23	企画のブラッシュアップ⑬
	24	企画のブラッシュアップ⑭
	25	企画のブラッシュアップ⑮
	26	企画のブラッシュアップ⑯
	27	企画発表（校内）①
	28	企画発表（校内）②
	29	企画発表（企業向け）①
	30	企画発表（企業向け）②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英検総合対策Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	英検準2級／TOEIC	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師は英語のネイティブスピーカーであり、ネイティブならではの表現など生きた英語を習得できる	
授業計画	1	Unit1 現在時制
	2	Unit2 不定詞と動名詞
	3	Unit3 疑問文
	4	Unit4 現在進行形
	5	Unit5 比較表現
	6	Unit6 前置詞、Unit7 未来表現
	7	Unit8 完了形、Unit18 過去完了
	8	Unit9 助動詞、Unit19 分詞形容詞的用法
	9	Unit10 無生物主語
	10	Unit12 副詞と形容詞、Unit13 前置詞
	11	Unit14 受動態
	12	Unit15 接続詞、Unit16 関係代名詞
	13	Unit17 仮定法
	14	Unit11 間接話法
	15	Unit20 間接疑問文
	16	問題演習
	17	問題演習
	18	問題演習
	19	問題演習
	20	問題演習
	21	問題演習
	22	問題演習
	23	Final review and Q&A
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（英会話）Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	45時間	
授業回数	23回	
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	基本的な英会話ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	担当講師は英語のネイティブスピーカーであり、ネイティブならではの表現など生きた英語を習得できる	
授業計画	1	My favourites (Things you like)①
	2	My favourites (Things you like)②
	3	Where I live (Your city and home)①
	4	Where I live (Your city and home)②
	5	Where I live (Your city and home)③
	6	Where I live (Your city and home)④
	7	Times past (Personal history)①
	8	Times past (Personal history)②
	9	Times past (Personal history)③
	10	Times past (Personal history)④
	11	We had a great time! (Recent past)①
	12	We had a great time! (Recent past)②
	13	We had a great time! (Recent past)③
	14	I can do that! (Ability)①
	15	I can do that! (Ability)②
	16	I can do that! (Ability)③
	17	Please and thank you (Offers and responses)①
	18	Please and thank you (Offers and responses)②
	19	Please and thank you (Offers and responses)③
	20	Here and now (Current actions)①
	21	Here and now (Current actions)②
	22	It's time to go! (Farewells)①
	23	It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート基礎			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	情報技術の基礎となる考え方・仕組み・専門用語を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	社会人として必要な情報技術の専門用語の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	企業活動①	31	ソフトウェア①
	2	企業活動②	32	ソフトウェア②
	3	法務①	33	ハードウェア
	4	法務②	34	ヒューマンインターフェース
	5	経営戦略マネジメント①	35	マルチメディア
	6	経営戦略マネジメント②	36	データベース①
	7	技術戦略マネジメント①	37	データベース②
	8	技術戦略マネジメント②	38	データベース③
	9	ビジネスインダストリ①	39	ネットワーク①
	10	ビジネスインダストリ②	40	ネットワーク②
	11	システム戦略①	41	ネットワーク③
	12	システム戦略②	42	セキュリティ①
	13	システム企画①	43	セキュリティ②
	14	システム企画②	44	セキュリティ③
	15	システム開発技術①	45	確認テスト
	16	システム開発技術②		
	17	ソフトウェア開発管理技術①		
	18	ソフトウェア開発管理技術②		
	19	プロジェクトマネジメント		
	20	サービスマネジメント①		
	21	サービスマネジメント②		
	22	システム監査①		
	23	システム監査②		
	24	基礎理論①		
	25	基礎理論②		
	26	アルゴリズムとプログラミング①		
	27	アルゴリズムとプログラミング②		
	28	コンピュータ構成要素①		
	29	コンピュータ構成要素②		
	30	システム構成要素		
	成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る	
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITリテラシ演習①
	2	ITリテラシ演習②
	3	ITリテラシ演習③
	4	ITリテラシ演習④
	5	ITリテラシ演習⑤
	6	ITリテラシ演習⑥
	7	ITリテラシ演習⑦
	8	ITパスポート演習①
	9	ITパスポート演習②
	10	ITパスポート演習③
	11	ITパスポート演習④
	12	ITパスポート演習⑤
	13	ITパスポート演習⑥
	14	ITパスポート演習⑦
	15	ITパスポート演習⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITパスポート応用	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	基礎レベルではやや難しい情報技術の考え方をを問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ITパスポート総まとめ①
	2	ITパスポート総まとめ②
	3	ITパスポート総まとめ③
	4	ITパスポート総まとめ④
	5	ITパスポート総まとめ⑤
	6	ITパスポート総まとめ⑥
	7	ITパスポート総まとめ⑦
	8	ITパスポート総まとめ⑧
	9	ITパスポート総まとめ⑨
	10	ITパスポート総まとめ⑩
	11	ITパスポート総まとめ⑪
	12	ITパスポート総まとめ⑫
	13	ITパスポート総まとめ⑬
	14	ITパスポート総まとめ⑭
	15	ITパスポート総まとめ⑮
	16	ITパスポート総合問題対策①
	17	ITパスポート総合問題対策②
	18	ITパスポート総合問題対策③
	19	ITパスポート総合問題対策④
	20	ITパスポート総合問題対策⑤
	21	ITパスポート総合問題対策⑥
	22	ITパスポート総合問題対策⑦
	23	ITパスポート総合問題対策⑧
	24	ITパスポート総合問題対策⑨
	25	ITパスポート総合問題対策⑩
	26	ITパスポート総合問題対策⑪
	27	ITパスポート総合問題対策⑫
	28	ITパスポート総合問題対策⑬
	29	ITパスポート総合問題対策⑭
	30	ITパスポート総合問題対策⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識基礎			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	販売員の役割①	31	商業集積④
	2	販売員の役割②	32	商業集積⑤
	3	販売員の役割③	33	商業集積⑥
	4	販売員の法廷知識①	34	小売業のマーケティング①
	5	販売員の法廷知識②	35	小売業のマーケティング②
	6	販売員の法廷知識③	36	小売業のマーケティング③
	7	小売業の計数管理①	37	小売業のマーケティング④
	8	小売業の計数管理②	38	小売業のマーケティング⑤
	9	小売業の計数管理③	39	小売業のマーケティング⑥
	10	店舗管理①	40	顧客満足経営①
	11	店舗管理②	41	顧客満足経営②
	12	店舗管理③	42	顧客満足経営③
	13	店舗管理④	43	顧客満足経営④
	14	店舗管理⑤	44	顧客満足経営⑤
	15	店舗管理⑥	45	確認テスト
	16	流通における小売業①		
	17	流通における小売業②		
	18	流通における小売業③		
	19	流通における小売業④		
	20	流通における小売業⑤		
	21	流通における小売業⑥		
	22	組織形態別小売業①		
	23	組織形態別小売業②		
	24	組織形態別小売業③		
	25	店舗形態別小売業①		
	26	店舗形態別小売業②		
	27	店舗形態別小売業③		
	28	商業集積①		
	29	商業集積②		
	30	商業集積③		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売知識応用			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	証券の設定と出店①	31	商品計画①
	2	証券の設定と出店②	32	商品計画②
	3	証券の設定と出店③	33	商品計画③
	4	リージョナルプロモーション①	34	販売計画及び仕入れ計画①
	5	リージョナルプロモーション②	35	販売計画及び仕入れ計画②
	6	リージョナルプロモーション③	36	販売計画及び仕入れ計画③
	7	顧客志向型売り場づくり①	37	価格設定①
	8	顧客志向型売り場づくり②	38	価格設定②
	9	顧客志向型売り場づくり③	39	価格設定③
	10	ストアオペレーション①	40	在庫管理①
	11	ストアオペレーション②	41	在庫管理②
	12	ストアオペレーション③	42	在庫管理③
	13	ストアオペレーション④	43	販売管理①
	14	ストアオペレーション⑤	44	販売管理②
	15	ストアオペレーション⑥	45	確認テスト
	16	梱包技術①		
	17	梱包技術②		
	18	梱包技術③		
	19	ディスプレイ①		
	20	ディスプレイ②		
	21	ディスプレイ③		
	22	商品①		
	23	商品②		
	24	商品③		
	25	マーチャンダイジング①		
	26	マーチャンダイジング②		
	27	マーチャンダイジング③		
	28	マーチャンダイジング④		
	29	マーチャンダイジング⑤		
	30	マーチャンダイジング⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度を理解するための講義			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身につく」へステップアップを図る			
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
	15	税効果会計①	45	確認テスト
	16	税効果会計②		
	17	税効果会計③		
	18	税効果会計④		
	19	税効果会計⑤		
	20	税効果会計⑥		
	21	退職給付会計①		
	22	退職給付会計②		
	23	退職給付会計③		
	24	退職給付会計④		
	25	退職給付会計⑤		
	26	消費税法①		
	27	消費税法②		
	28	消費税法③		
	29	消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP基礎			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	F P 3級の基礎を理解し、日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	ライフプランニングと資金計画①	31	タックスプランニング①
	2	ライフプランニングと資金計画②	32	タックスプランニング②
	3	ライフプランニングと資金計画③	33	タックスプランニング③
	4	ライフプランニングと資金計画④	34	タックスプランニング④
	5	ライフプランニングと資金計画⑤	35	タックスプランニング⑤
	6	ライフプランニングと資金計画⑥	36	タックスプランニング⑥
	7	ライフプランニングと資金計画⑦	37	タックスプランニング⑦
	8	ライフプランニングと資金計画⑧	38	タックスプランニング⑧
	9	ライフプランニングと資金計画⑨	39	タックスプランニング⑨
	10	ライフプランニングと資金計画⑩	40	タックスプランニング⑩
	11	ライフプランニングと資金計画⑪	41	タックスプランニング⑪
	12	ライフプランニングと資金計画⑫	42	タックスプランニング⑫
	13	リスク管理①	43	不動産①
	14	リスク管理②	44	不動産②
	15	リスク管理③	45	不動産③
	16	リスク管理④	46	不動産④
	17	リスク管理⑤	47	不動産⑤
	18	リスク管理⑥	48	不動産⑥
	19	リスク管理⑦	49	不動産⑦
	20	リスク管理⑧	50	不動産⑧
	21	リスク管理⑨	51	不動産⑨
	22	金融資産運用①	52	相続・事業承継①
	23	金融資産運用②	53	相続・事業承継②
	24	金融資産運用③	54	相続・事業承継③
	25	金融資産運用④	55	相続・事業承継④
	26	金融資産運用⑤	56	相続・事業承継⑤
	27	金融資産運用⑥	57	相続・事業承継⑥
	28	金融資産運用⑦	58	相続・事業承継⑦
	29	金融資産運用⑧	59	相続・事業承継⑧
	30	金融資産運用⑨	60	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	FP応用
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る
達成目標	問題演習によりFP3級の基礎知識を定着させる
教科書	外販テキスト
特記	
授業計画	1 ライフプランニングと資金計画問題演習①
	2 ライフプランニングと資金計画問題演習②
	3 ライフプランニングと資金計画問題演習③
	4 ライフプランニングと資金計画問題演習④
	5 ライフプランニングと資金計画問題演習⑤
	6 ライフプランニングと資金計画問題演習⑥
	7 リスク管理問題演習①
	8 リスク管理問題演習②
	9 リスク管理問題演習③
	10 リスク管理問題演習④
	11 金融資産運用問題演習①
	12 金融資産運用問題演習②
	13 金融資産運用問題演習③
	14 金融資産運用問題演習④
	15 タックスプランニング問題演習①
	16 タックスプランニング問題演習②
	17 タックスプランニング問題演習③
	18 タックスプランニング問題演習④
	19 タックスプランニング問題演習⑤
	20 タックスプランニング問題演習⑥
	21 不動産問題演習①
	22 不動産問題演習②
	23 不動産問題演習③
	24 不動産問題演習④
	25 不動産問題演習⑤
	26 相続・事業承継問題演習①
	27 相続・事業承継問題演習②
	28 相続・事業承継問題演習③
	29 相続・事業承継問題演習④
	30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	FP総合			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	「お金」に関する総合的な知識を深め、経済社会との関係性を理解する			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	F P 3級に合格できるレベルの知識を身につける			
教科書	外販テキスト			
特記				
授業計画	1	過去問研究①	31	直前答案練習①
	2	過去問研究②	32	直前答案練習②
	3	過去問研究③	33	直前答案練習③
	4	過去問研究④	34	直前答案練習④
	5	過去問研究⑤	35	直前答案練習⑤
	6	過去問研究⑥	36	直前答案練習⑥
	7	過去問研究⑦	37	直前答案練習⑦
	8	過去問研究⑧	38	直前答案練習⑧
	9	過去問研究⑨	39	直前答案練習⑨
	10	過去問研究⑩	40	直前答案練習⑩
	11	過去問研究⑪	41	直前答案練習⑪
	12	過去問研究⑫	42	直前答案練習⑫
	13	過去問研究⑬	43	直前答案練習⑬
	14	過去問研究⑭	44	直前答案練習⑭
	15	過去問研究⑮	45	直前答案練習⑮
	16	過去問研究⑯		
	17	過去問研究⑰		
	18	過去問研究⑱		
	19	過去問研究⑲		
	20	過去問研究⑳		
	21	過去問研究㉑		
	22	過去問研究㉒		
	23	過去問研究㉓		
	24	過去問研究㉔		
	25	過去問研究㉕		
	26	過去問研究㉖		
	27	過去問研究㉗		
	28	過去問研究㉘		
	29	過去問研究㉙		
	30	過去問研究㉚		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成と管理①
	2	文章の作成と管理②
	3	文章の作成と管理③
	4	文章の作成と管理④
	5	文字、段落、セクションの書式設定①
	6	文字、段落、セクションの書式設定②
	7	文字、段落、セクションの書式設定③
	8	表やリストの作成①
	9	表やリストの作成②
	10	表やリストの作成③
	11	参考資料の作成と管理①
	12	参考資料の作成と管理②
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定①
	14	グラフィック要素の挿入と書式設定②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	時短に効くショートカットキー
	2	入力の時短①
	3	入力の時短②
	4	入力の時短③
	5	入力の時短④
	6	二度手間を防ぐ①
	7	二度手間を防ぐ②
	8	二度手間を防ぐ③
	9	集計作業効率化①
	10	集計作業効率化②
	11	集計作業効率化③
	12	関数による計算・判定①
	13	関数による計算・判定②
	14	実例演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループワークとは
	2	企画立案の流れ
	3	企画立案①
	4	企画立案②
	5	企画立案③
	6	企画立案④
	7	企画立案⑤
	8	企画書作成①
	9	企画書作成②
	10	企画書作成③
	11	プレゼン準備①
	12	プレゼン準備②
	13	プレゼン準備③
	14	発表①
	15	発表②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	データの整理・集計①
	2	データの整理・集計②
	3	データの整理・集計③
	4	表の作成①
	5	表の作成②
	6	表の作成③
	7	グラフの作成・修正①
	8	グラフの作成・修正②
	9	グラフの作成・修正③
	10	印刷操作①
	11	印刷操作②
	12	印刷操作③
	13	実例演習①
	14	実例演習②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習	
授業の進め方	反復練習と確認テストにより、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	Word文書の作成①
	2	Word文書の作成②
	3	Word文書の作成③
	4	Word文書の作成④
	5	Word文書の作成⑤
	6	Excel文書の作成①
	7	Excel文書の作成②
	8	Excel文書の作成③
	9	Excel文書の作成④
	10	Excel文書の作成⑤
	11	Excel文書の作成⑥
	12	Excel文書の作成⑦
	13	Word&Excel混在文書の作成①
	14	Word&Excel混在文書の作成②
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1	小数点以下の取り扱い諸注意
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い
	2	職場のマナー
	3	仕事の進め方
	4	報告、連絡、相談
	5	挨拶
	6	笑顔、お辞儀
	7	敬語①
	8	敬語②
	9	応対の基本①
	10	応対の基本②
	11	電話応対①
	12	電話応対②
	13	電話応対③
	14	電話応対④
	15	電話応対⑤
	16	効果測定①
	17	効果測定②
	18	接遇マナー①
	19	接遇マナー②
	20	接遇マナー③
	21	接客マナー①
	22	接客マナー②
	23	営業マナー①
	24	営業マナー②
	25	商品説明①
	26	商品説明②
	27	クレーム応対
	28	社会人マナー①
	29	社会人マナー②
	30	社会人マナー③
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技・筆記による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1	自己紹介など①
	2	自己紹介など②
	3	趣味など①
	4	趣味など②
	5	健康や習慣など①
	6	健康や習慣など②
	7	場所と道案内など①
	8	場所と道案内など②
	9	説明の仕方など①
	10	説明の仕方など②
	11	目標や夢など①
	12	目標や夢など②
	13	演習①
	14	演習②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する	
授業の進め方	問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第1回実力判定公開模擬試験
	2	問題演習①
	3	問題演習②
	4	問題演習③
	5	問題演習④
	6	問題演習⑤
	7	問題演習⑥
	8	問題演習⑦
	9	問題演習⑧
	10	第2回実力判定公開模擬試験
	11	問題演習⑨
	12	問題演習⑩
	13	問題演習⑪
	14	問題演習⑫
	15	問題演習⑬
	16	問題演習⑭
	17	問題演習⑮
	18	問題演習⑯
	19	問題演習⑰
	20	第3回実力判定公開模擬試験
	21	問題演習⑱
	22	問題演習⑲
	23	問題演習⑳
	24	問題演習㉑
	25	問題演習㉒
	26	問題演習㉓
	27	問題演習㉔
	28	問題演習㉕
	29	問題演習㉖
	30	第4回実力判定公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する			
授業の進め方	問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	収益認識 I	46	問題演習⑪
	2	過去試験問題集①	47	問題演習⑫
	3	過去試験問題集②	48	問題演習⑬
	4	過去試験問題集③	49	問題演習⑭
	5	過去試験問題集④	50	問題演習⑮
	6	過去試験問題集⑤	51	問題演習⑯
	7	過去試験問題集⑥	52	問題演習⑰
	8	過去試験問題集⑦	53	問題演習⑱
	9	過去試験問題集⑧	54	問題演習⑲
	10	過去試験問題集⑨	55	第3回直前対策模擬試験
	11	過去試験問題集⑩	56	問題演習⑳
	12	過去試験問題集⑪	57	問題演習㉑
	13	過去試験問題集⑫	58	問題演習㉒
	14	過去試験問題集⑬	59	問題演習㉓
	15	第1回直前対策模擬試験	60	問題演習㉔
	16	過去試験問題集⑭	61	問題演習㉕
	17	過去試験問題集⑮	62	問題演習㉖
	18	過去試験問題集⑯	63	問題演習㉗
	19	過去試験問題集⑰	64	問題演習㉘
	20	過去試験問題集⑱	65	ヤマ当て講義
	21	過去試験問題集⑲	66	問題演習㉙
	22	過去試験問題集⑳	67	問題演習㉚
	23	過去試験問題集㉑	68	問題演習㉛
	24	過去試験問題集㉒	69	問題演習㉜
	25	第1回プレ模擬試験	70	全国統一公開模擬模試
	26	過去試験問題集㉓	71	問題演習㉝
	27	過去試験問題集㉔	72	問題演習㉞
	28	過去試験問題集㉕	73	問題演習㉟
	29	過去試験問題集㉖	74	問題演習㊱
	30	過去試験問題集㉗	75	問題演習㊲

	31	過去試験問題集㉘	76	問題演習㉘
	32	過去試験問題集㉙	77	問題演習㉙
	33	過去試験問題集㉚	78	問題演習㉚
	34	問題演習①	79	問題演習①
	35	第2回直前対策模擬試験	80	第1回直前予想公開模擬試験
	36	問題演習②	81	問題演習②
	37	問題演習③	82	問題演習③
	38	問題演習④	83	問題演習④
	39	問題演習⑤	84	問題演習⑤
	40	問題演習⑥	85	問題演習⑥
	41	問題演習⑦	86	問題演習⑦
	42	問題演習⑧	87	問題演習⑧
	43	問題演習⑨	88	問題演習⑨
	44	問題演習⑩	89	問題演習⑩
	45	第2回プレ模擬試験	90	第2回直前予想公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 製造業会計
	2 金融商品
	3 研究開発費・新株予約権・新株予約権付社債
	4 財務諸表論の基礎概念2・資産総論2・金融商品・研究開発費等会計
	5 外貨建取引Ⅱ・ストック・オプション
	6 金融商品・外貨換算会計・キャッシュ・フロー計算書
	7 固定資産Ⅵ
	8 収益性の低下
	9 キャッシュ・フロー計算書
	10 リース会計・キャッシュ・フロー計算書
	11 株主資本Ⅲ
	12 負債2
	13 第4回確認テスト
	14 外貨建取引Ⅵ・組織再編会計Ⅰ
	15 負債2・純資産会計
	16 分配可能額・税効果会計Ⅱ
	17 純資産会計・企業結合会計・事業分離会計
	18 連結会計・固定資産Ⅷ
	19 税効果会計
	20 連結会計
	21 会計上の変更等及び誤謬の訂正・連結財務諸表
	22 税効果会計Ⅱ
	23 連結会計
	24 金融商品応用項目Ⅱ
	25 連結財務諸表論
	26 四半期財務諸表論
	27 問題演習
	28 スtock・オプション会計
	29 企業結合会計・事業分離会計
	30 第5回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する			
授業の進め方	問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	第1回実力公開模擬試験	46	問題演習⑩
	2	税効果会計Ⅲ	47	第2回プレ模擬試験
	3	収益認識に関する会計基準	48	問題演習⑪
	4	過去試験問題集①	49	問題演習⑫
	5	第2回実力公開模擬試験	50	問題演習⑬
	6	過去試験問題集②	51	問題演習⑭
	7	過去試験問題集③	52	問題演習⑮
	8	実践問題対策①	53	第3回直前対策模擬試験
	9	第3回実力公開模擬試験	54	問題演習⑯
	10	過去試験問題集④	55	問題演習⑰
	11	財務諸表等規則に基づく財務諸表	56	問題演習⑱
	12	固定資産Ⅸ	57	問題演習⑲
	13	収益認識に関する会計基準	58	問題演習⑳
	14	過去試験問題集⑤	59	ヤマ当て講義
	15	第4回実力公開模擬試験	60	問題演習㉑
	16	過去試験問題集⑥	61	問題演習㉒
	17	組織再編会計Ⅱ(応用項目)	62	問題演習㉓
	18	会計上の変更等Ⅱ・収益認識	63	問題演習㉔
	19	実践問題対策②	64	問題演習㉕
	20	過去試験問題集⑦	65	問題演習㉖
	21	過去試験問題集⑧	66	問題演習㉗
	22	過去試験問題集⑨	67	問題演習㉘
	23	取得原価主義と棚卸資産の収益性の低下	68	問題演習㉙
	24	財務諸表の基礎概念	69	問題演習㉚
	25	過去試験問題集⑩	70	全国統一公開模擬試験
	26	収益認識	71	問題演習㉛
	27	事業用資産の評価	72	問題演習㉜
	28	過去試験問題集⑪	73	問題演習㉝
	29	第1回直前対策模擬試験	74	問題演習㉞
	30	過去試験問題集⑫	75	問題演習㉟

	31	過去試験問題集⑬	76	問題演習⑳
	32	過去試験問題集⑭	77	問題演習㉑
	33	過去試験問題集⑮	78	問題演習㉒
	34	過去試験問題集⑯	79	問題演習㉓
	35	第1回プレ模擬試験	80	第1回直前予想公開模擬試験
	36	問題演習①	81	問題演習㉔
	37	問題演習②	82	問題演習㉕
	38	問題演習③	83	問題演習㉖
	39	問題演習④	84	問題演習㉗
	40	問題演習⑤	85	問題演習㉘
	41	第2回直前対策模擬試験	86	問題演習㉙
	42	問題演習⑥	87	問題演習㉚
	43	問題演習⑦	88	問題演習㉛
	44	問題演習⑧	89	問題演習㉜
	45	問題演習⑨	90	第2回直前予想公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計論応用 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	180時間			
授業回数	90回			
授業概要	財務会計論に関する応用的な会計処理を学ぶ			
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎知識の幅を広げ、応用力の向上を図る			
達成目標	財務会計論の応用的な問題の解答を正確に導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	財務会計の意義と機能・企業会計制度	46	第21回確認テスト・問題演習㉑
	2	第1回確認テスト・問題演習①	47	第2回授業内演習
	3	企業会計原則一般原則・会計公準	48	誤謬の訂正
	4	第2回確認テスト・問題演習②	49	財務諸表
	5	企業結合総論・取得	50	第22回確認テスト・問題演習㉒
	6	第3回確認テスト・問題演習③	51	1株当たり情報
	7	段階取得・逆取得	52	第23回確認テスト・問題演習㉓
	8	第4回確認テスト・問題演習④	53	金融商品
	9	共通支配下の取引	54	第24回確認テスト・問題演習㉔
	10	第5回確認テスト・問題演習⑤	55	収益認識①
	11	事業分離①	56	第25回確認テスト・問題演習㉕
	12	第6回確認テスト・問題演習⑥	57	ストック・オプション・リース①
	13	概念フレームワーク	58	第26回確認テスト・問題演習㉖
	14	第7回確認テスト・問題演習⑦	59	収益認識②
	15	事業分離②	60	第27回確認テスト・問題演習㉗
	16	第8回確認テスト・問題演習⑧	61	リース②・退職給付
	17	事業分離③・結合当事企業の会計処理	62	第28回確認テスト・問題演習㉘
	18	第9回確認テスト・問題演習⑨	63	収益認識③・帳簿組織①
	19	収益と費用・資産と負債①	64	第29回確認テスト・問題演習㉙
	20	第10回確認テスト・問題演習⑩	65	研究開発費・固定資産の減損
	21	第1回授業内演習①	66	第30回確認テスト・問題演習㉚
	22	共同支配企業の形成	67	帳簿組織②
	23	キャッシュフロー計算書①	68	第31回確認テスト・問題演習㉛
	24	第11回確認テスト・問題演習⑪	69	法人税等
	25	資産と負債②・棚卸資産	70	第32回確認テスト・問題演習㉜
	26	第12回確認テスト・問題演習⑫	71	帳簿組織③・本支店会計①
	27	キャッシュフロー計算書②	72	第33回確認テスト・問題演習㉝
	28	第13回確認テスト・問題演習⑬	73	連結財務諸表①
	29	連結キャッシュフロー①	74	第34回確認テスト・問題演習㉞
	30	第14回確認テスト・問題演習⑭	75	本支店会計②・在外支店・製造業

	31	固定資産・繰延資産	76	第35回確認テスト・問題演習③⑤
	32	第15回確認テスト・問題演習⑮	77	連結財務諸表②
	33	連結キャッシュフロー②	78	第36回確認テスト・問題演習③⑥
	34	第16回確認テスト・問題演習⑯	79	企業結合と事業分離①
	35	連結キャッシュフロー③	80	第37回確認テスト・問題演習③⑦
	36	第17回確認テスト・問題演習⑰	81	企業結合と事業分離②
	37	セグメント情報の開示・四半期財務諸表①	82	第38回確認テスト・問題演習③⑧
	38	第18回確認テスト・問題演習⑱	83	外貨換算・四半期財務諸表③
	39	引当金・資産除去債務	84	第39回確認テスト・問題演習③⑨
	40	第19回確認テスト・問題演習⑲	85	四半期財務諸表②
	41	計算猛特訓第1問・第2問	86	第40回確認テスト・問題演習④⑩
	42	計算猛特訓第3問・第4問	87	収益認識に関する会計基準
	43	四半期財務諸表②・会計上の変更	88	問題演習④⑪
	44	第20回確認テスト・問題演習⑳	89	本社工場会計・問題演習④⑫
	45	株主資本・新株予約権	90	第3回授業内演習
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論応用 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	管理会計論に関する応用的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎知識の幅を広げ、応用力の向上を図る	
達成目標	管理会計論の応用的な問題の解答を正確に導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	原価計算基準①
	2	第1回確認テスト・問題演習①
	3	部門別原価計算・標準原価計算・直接原価計算
	4	第2回確認テスト・問題演習②
	5	原価計算基準②・戦略的意思決定
	6	第3回確認テスト・問題演習③
	7	事業部制会計・原価企画
	8	第4回確認テスト・問題演習④
	9	活動基準原価計算
	10	第5回確認テスト・問題演習⑤
	11	企業価値の評価・品質管理会計・財務情報分析①
	12	第6回確認テスト・問題演習⑥
	13	財務情報分析②・資金管理の基礎
	14	現金資金の管理・キャッシュフロー管理・財務会計と管理会計
	15	第7回確認テスト・問題演習⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	監査論基礎 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	監査制度や監査の進め方に関する基礎知識を学ぶ			
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る			
達成目標	監査制度や監査の進め方に関する基礎知識を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表監査総論	31	継続企業の前提②・中間監査
	2	意見表明の対象である財務諸表	32	第15回確認テスト・問題演習⑮
	3	監査主体論、監査基準論	33	四半期レビュー・特別目的の財務諸表の監査等
	4	第1回確認テスト・問題演習①	34	第16回確認テスト・問題演習⑯
	5	監査業務の一年の流れ・監査手続①	35	内部統制報告制度①
	6	第2回確認テスト・問題演習②	36	第17回確認テスト・問題演習⑰
	7	監査手続②・リスクアプローチ	37	内部統制報告制度②
	8	第3回確認テスト・問題演習③	38	第18回確認テスト・問題演習⑱
	9	リスク評価手続及びリスクに対応する手続	39	会社法会計監査人監査・金融商品取引法
	10	第4回確認テスト・問題演習④	40	第19回確認テスト・問題演習⑲
	11	監査契約に係る予備的な活動・監査計画	41	公認会計士法
	12	第5回確認テスト・問題演習⑤	42	第20回確認テスト・問題演習⑳
	13	監査上の重要性	43	倫理規則・保証業務
	14	第6回確認テスト・問題演習⑥	44	我が国の監査の歴史
	15	関連当事者との関係・会計上の見積もり	45	第21回確認テスト・問題演習㉑
	16	第7回確認テスト・問題演習⑦	46	
	17	財務諸表監査における不正の検討	47	
	18	第8回確認テスト・問題演習⑧	48	
	19	グループ監査・内部監査人の作業の利用	49	
	20	第9回確認テスト・問題演習⑨	50	
	21	監査の品質管理・監査調書①	51	
	22	第10回確認テスト・問題演習⑩	52	
	23	監査調書②・監査意見	53	
	24	第11回確認テスト・問題演習⑪	54	
	25	監査報告書・追記情報①	55	
	26	第12回確認テスト・問題演習⑫	56	
	27	追記情報②・比較情報	57	
	28	第13回確認テスト・問題演習⑬	58	
	29	監査上の主要な検討事項・継続企業の前提①	59	
	30	第14回確認テスト・問題演習⑭	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	企業法応用 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社法の応用的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	会社法の概念を理解し、会社法に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	取締役
	2	第1回確認テスト・問題演習①
	3	取締役会・代表取締役
	4	第2回確認テスト・問題演習②
	5	監査役・監査役会・会計参与
	6	第3回確認テスト・問題演習③
	7	会計監査人・指名委員会等設置会社
	8	第4回確認テスト・問題演習④
	9	資金調達
	10	第5回確認テスト・問題演習⑤
	11	出資の履行等・募集株式の発行等の効力発生等・新株予約権
	12	第6回確認テスト・問題演習⑥
	13	社債・計算書類のその他
	14	第7回確認テスト・問題演習⑦
	15	資本金・準備金・剰余金・剰余金の配当
	16	第8回確認テスト・問題演習⑧
	17	事業譲渡等・組織変更・合併・会社分割
	18	第9回確認テスト・問題演習⑨
	19	株式交換・株式移転・持分会社
	20	第10回確認テスト・問題演習⑩
	21	持分会社の社員の加入及び退社・特例有限会社
	22	第11回確認テスト・問題演習⑪
	23	商法総則・会社法総則・商行為法①
	24	第12回確認テスト・問題演習⑫
	25	商行為法②
	26	第13回確認テスト・問題演習⑬
	27	金融商品取引法①
	28	第14回確認テスト・問題演習⑭
	29	金融商品取引法②
	30	第15回確認テスト・問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計論総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	数学的な思考を用い、計算総合問題の解答を行う			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	第1回ステップ演習	31	第5回短答実力養成演習
	2	第1回ステップ演習解説	32	第5回短答実力養成演習解説
	3	第2回ステップ演習	33	第12回ステップ演習
	4	第2回ステップ演習解説	34	第12回ステップ演習解説
	5	第3回ステップ演習	35	第6回短答実力養成演習
	6	第3回ステップ演習解説	36	第6回短答実力養成演習解説
	7	第4回ステップ演習	37	第1回短答直前対策演習
	8	第4回ステップ演習解説	38	第1回短答直前対策演習解説
	9	第5回ステップ演習	39	第13回ステップ演習
	10	第5回ステップ演習解説	40	第13回ステップ演習解説
	11	第6回ステップ演習	41	第2回短答直前対策演習
	12	第6回ステップ演習解説	42	第2回短答直前対策演習解説
	13	第7回ステップ演習	43	第14回ステップ演習
	14	第7回ステップ演習解説	44	第14回ステップ演習解説
	15	第1回短答実力養成演習	45	第3回短答直前対策演習
	16	第1回短答実力養成演習解説	46	第3回短答直前対策演習解説
	17	第8回ステップ演習	47	問題演習①
	18	第8回ステップ演習解説	48	問題演習②
	19	第2回短答実力養成演習	49	第4回短答直前対策演習
	20	第2回短答実力養成演習解説	50	第4回短答直前対策演習解説
	21	第9回ステップ演習	51	問題演習③
	22	第9回ステップ演習解説	52	問題演習④
	23	第3回短答実力養成演習	53	第15回ステップ演習
	24	第3回短答実力養成演習解説	54	第15回ステップ演習解説
	25	第10回ステップ演習	55	問題演習⑤
	26	第10回ステップ演習解説	56	問題演習⑥
	27	第4回短答実力養成演習	57	第16回ステップ演習
	28	第4回短答実力養成演習解説	58	第16回ステップ演習解説
	29	第11回ステップ演習	59	公開模試
	30	第11回ステップ演習解説	60	公開模試
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	管理会計論総合 I			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	数学的・論理的な思考を基に、計算総合問題の解答を行う			
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	第1回ステップ演習	31	第3回短答直前対策演習
	2	第1回ステップ演習解説	32	第3回短答直前対策演習解説
	3	第2回ステップ演習	33	第13回ステップ演習
	4	第2回ステップ演習解説	34	第13回ステップ演習解説
	5	第3回ステップ演習	35	問題演習①
	6	第3回ステップ演習解説	36	問題演習②
	7	第4回ステップ演習	37	第4回短答直前対策演習
	8	第4回ステップ演習解説	38	第4回短答直前対策演習解説
	9	第5回ステップ演習	39	問題演習③
	10	第5回ステップ演習解説	40	問題演習④
	11	第6回ステップ演習	41	問題演習⑤
	12	第6回ステップ演習解説	42	第14回ステップ演習
	13	第7回ステップ演習	43	第14回ステップ演習解説
	14	第7回ステップ演習解説	44	公開模試
	15	第8回ステップ演習	45	公開模試
	16	第8回ステップ演習解説	46	
	17	第9回ステップ演習	47	
	18	第9回ステップ演習解説	48	
	19	第10回ステップ演習	49	
	20	第10回ステップ演習解説	50	
	21	第1回短答直前対策演習	51	
	22	第1回短答直前対策演習解説	52	
	23	第11回ステップ演習	53	
	24	第11回ステップ演習解説	54	
	25	管理短答理論対策講義①	55	
	26	管理短答理論対策講義②	56	
	27	第2回短答直前対策演習	57	
	28	第2回短答直前対策演習解説	58	
	29	第12回ステップ演習	59	
	30	第12回ステップ演習解説	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	監査論総合 I
実務家教員	○
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	各規定の適用条件・範囲を正確に理解することを目的とする演習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員・・・監査法人で会計業務に従事しており、公認会計士としての実務経験を活かした授業
授業計画	1 第1回短答実力養成演習
	2 第1回短答実力養成演習解説
	3 第2回短答実力養成演習
	4 第2回短答実力養成演習解説
	5 第3回短答実力養成演習
	6 第3回短答実力養成演習解説
	7 第4回短答実力養成演習
	8 第4回短答実力養成演習解説
	9 第5回短答実力養成演習
	10 第5回短答実力養成演習解説
	11 第6回短答実力養成演習
	12 第6回短答実力養成演習解説
	13 問題演習①
	14 問題演習②
	15 第1回短答直前対策演習
	16 第1回短答直前対策演習解説
	17 問題演習③
	18 問題演習④
	19 第2回短答直前対策演習
	20 第2回短答直前対策演習解説
	21 問題演習⑤
	22 問題演習⑥
	23 第3回短答直前対策演習
	24 第3回短答直前対策演習解説
	25 問題演習⑦
	26 問題演習⑧
	27 第4回短答直前対策演習
	28 第4回短答直前対策演習解説
	29 公開模試
	30 公開模試
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	企業法総合 I
実務家教員	○
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	各規定の適用条件・範囲を正確に理解することを目的とする演習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員・・・監査法人で会計業務に従事しており、公認会計士としての実務経験を活かした授業
授業計画	1 第1回短答実力養成演習
	2 第1回短答実力養成演習解説
	3 第2回短答実力養成演習
	4 第2回短答実力養成演習解説
	5 第3回短答実力養成演習
	6 第3回短答実力養成演習解説
	7 第4回短答実力養成演習
	8 第4回短答実力養成演習解説
	9 第5回短答実力養成演習
	10 第5回短答実力養成演習解説
	11 第6回短答実力養成演習
	12 第6回短答実力養成演習解説
	13 問題演習①
	14 問題演習②
	15 第1回短答直前対策演習
	16 第1回短答直前対策演習解説
	17 問題演習③
	18 問題演習④
	19 第2回短答直前対策演習
	20 第2回短答直前対策演習解説
	21 問題演習⑤
	22 問題演習⑥
	23 第3回短答直前対策演習
	24 第3回短答直前対策演習解説
	25 問題演習⑦
	26 問題演習⑧
	27 第4回短答直前対策演習
	28 第4回短答直前対策演習解説
	29 公開模試
	30 公開模試
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務会計論基礎演習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	基本的かつ典型的論点を中心としながら応用問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る	
達成目標	基礎論点の確認と答案作成上不可欠な時間配分の要領を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第1回論文基礎演習
	2	第1回論文基礎演習解説
	3	問題演習①
	4	問題演習②
	5	第2回論文基礎演習
	6	第2回論文基礎演習解説
	7	問題演習③
	8	問題演習④
	9	問題演習⑤
	10	第3回論文基礎演習
	11	第3回論文基礎演習解説
	12	問題演習⑥
	13	問題演習⑦
	14	第4回論文基礎演習
	15	第4回論文基礎演習解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	管理会計論基礎演習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	基本的かつ典型的論点を中心としながら応用問題の解答を行う	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る	
達成目標	基礎論点の確認と答案作成上不可欠な時間配分の要領を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	理論対策講義①
	2	理論対策講義②
	3	第1回論文基礎演習
	4	第1回論文基礎演習解説
	5	問題演習①
	6	問題演習②
	7	第2回論文基礎演習
	8	第2回論文基礎演習解説
	9	問題演習③
	10	第3回論文基礎演習
	11	第3回論文基礎演習解説
	12	問題演習④
	13	問題演習⑤
	14	第4回論文基礎演習
	15	第4回論文基礎演習解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	監査論基礎演習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	合格に向かって足固めとなるような基本論点を充実させるための演習	
授業の進め方	基本的問題を中心に若干応用的な切り口の問題を、出題範囲を指定して実施	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第1回論文基礎演習
	2	第1回論文基礎演習解説
	3	問題演習①
	4	問題演習②
	5	第2回論文基礎演習
	6	第2回論文基礎演習解説
	7	問題演習③
	8	問題演習④
	9	問題演習⑤
	10	第3回論文基礎演習
	11	第3回論文基礎演習解説
	12	問題演習⑥
	13	問題演習⑦
	14	第4回論文基礎演習
	15	第4回論文基礎演習解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	企業法基礎演習 I	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	答案を確実に書き上げる能力を身につけるための演習	
授業の進め方	基本論点および、若干の応用的要素を含んだ論点を出題範囲を指定して実施	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論証例解説①
	2	論証例解説②
	3	論証例解説③
	4	論証例解説④
	5	論証例解説⑤
	6	論証例解説⑥
	7	論証例解説⑦
	8	第1回論文基礎演習
	9	第1回論文基礎演習解説
	10	第2回論文基礎演習
	11	第2回論文基礎演習解説
	12	第3回論文基礎演習
	13	第3回論文基礎演習解説
	14	第4回論文基礎演習
	15	第4回論文基礎演習解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・簿記の概要Ⅰ①	31	現金預金Ⅱ
	2	簿記の概要Ⅰ②・現金預金Ⅰ①	32	商品売買Ⅱ・退職給付会計Ⅱ①
	3	債権債務Ⅰ①・商品売買Ⅰ①	33	問題演習⑨
	4	固定資産Ⅰ①・ソフトウェアⅠ	34	退職給付会計Ⅱ②・外貨建会計Ⅰ①
	5	問題演習①	35	外貨建会計Ⅰ②
	6	現金預金Ⅰ②	36	問題演習⑩
	7	貸倒れⅠ・給料等Ⅰ①	37	リース会計Ⅰ・試用販売Ⅰ①
	8	問題演習②	38	外貨建会計Ⅰ③
	9	給料等Ⅰ②・税金Ⅰ	39	問題演習⑪
	10	純資産Ⅰ①	40	資産除去債務Ⅰ①
	11	問題演習③	41	問題演習⑫
	12	債権債務Ⅰ②	42	外貨建会計Ⅰ④
	13	退職給付会計Ⅰ・社債Ⅰ①	43	圧縮記帳Ⅰ・試用販売Ⅰ②
	14	問題演習④	44	本支店会計Ⅰ
	15	第1回確認テスト	45	第3回確認テスト
	16	現金預金Ⅰ③	46	資産除去債務Ⅰ②・本支店会計Ⅰ
	17	社債Ⅰ②・商品売買Ⅰ②	47	委託販売①・受託販売Ⅰ①
	18	問題演習⑤	48	問題演習⑬
	19	商品売買Ⅰ③・有価証券Ⅰ①	49	組織再編会計Ⅰ①
	20	問題演習⑥	50	問題演習⑭
	21	税効果会計Ⅰ	51	外貨建会計Ⅰ⑤・連結会計Ⅰ①
	22	現在価値計算Ⅰ・社債Ⅰ③	52	連結会計Ⅰ②
	23	問題演習⑦	53	問題演習⑮
	24	純資産Ⅰ②・有価証券Ⅰ②	54	会計上の変更等Ⅰ・貸倒れⅡ
	25	問題演習⑧	55	試用販売Ⅰ③・未着品販売Ⅰ
	26	商品売買Ⅰ④・固定資産Ⅰ②	56	委託販売②・受託販売Ⅰ②
	27	純資産Ⅰ③・保険金Ⅰ	57	製造業会計Ⅰ
	28	債権債務Ⅰ③・減損会計Ⅰ	58	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ
	29	新株予約権付社債Ⅰ	59	組織再編会計Ⅰ②・ソフトウェアⅡ
	30	第2回確認テスト	60	第4回確認テスト
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	簿記論基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	有価証券Ⅱ・繰延資産Ⅰ	31	問題演習⑩
	2	商品売買Ⅲ	32	簿記の概要Ⅱ
	3	問題演習①	33	商品売買Ⅲ
	4	問題演習②	34	問題演習⑬
	5	固定資産Ⅱ	35	問題演習⑭
	6	連結会計Ⅱ	36	問題演習⑮
	7	問題演習③	37	社債Ⅱ
	8	問題演習④	38	問題演習⑯
	9	リース会計Ⅲ	39	問題演習⑰
	10	資産除去債務Ⅱ	40	問題演習⑱
	11	問題演習⑤	41	リース会計Ⅲ
	12	問題演習⑥	42	問題演習⑳
	13	帳簿組織Ⅰ	43	問題演習㉑
	14	問題演習⑦	44	問題演習㉒
	15	問題演習⑧	45	ストック・オプションⅡ
	16	キャッシュ・フロー計算書Ⅱ	46	問題演習㉓
	17	減損会計Ⅱ	47	問題演習㉔
	18	問題演習⑨	48	問題演習㉕
	19	問題演習⑩	49	金利スワップⅠ
	20	建設業会計Ⅰ・ソフトウェアⅢ	50	連結会計Ⅲ
	21	ストック・オプションⅠ	51	組織再編会計Ⅱ
	22	新株予約権付社債Ⅱ	52	問題演習㉖
	23	問題演習⑪	53	問題演習㉗
	24	問題演習⑫	54	問題演習㉘
	25	問題演習⑬	55	退職給付会計Ⅲ
	26	伝票会計Ⅰ	56	問題演習㉙
	27	本支店会計Ⅱ	57	問題演習㉚
	28	会計上の変更等Ⅱ	58	問題演習㉛
	29	問題演習⑭	59	問題演習㉜
	30	問題演習⑮	60	第5回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・財務諸表作成の基礎①	31	繰延資産・税金Ⅱ
	2	債権債務①	32	有形固定資産の取得原価
	3	財務諸表作成の基礎②	33	退職給付会計Ⅱ①・棚卸資産Ⅲ①
	4	現金及び預金・債権債務②	34	資産総論1
	5	棚卸資産Ⅰ	35	棚卸資産Ⅲ②
	6	ガイダンス・財務諸表論の基礎概念Ⅰ	36	負債1①
	7	貸倒れⅠ①・現金及び預金	37	外貨建取引Ⅱ①
	8	一般原則①	38	負債1②
	9	貸倒れⅠ②・給料等	39	外貨建取引Ⅱ②
	10	一般原則②	40	退職給付会計Ⅱ②
	11	債権債務③・棚卸資産Ⅱ	41	損益計算論2
	12	一般原則③	42	金融商品応用項目Ⅰ
	13	固定資産Ⅰ・株主資本Ⅰ①	43	会計上の変更等Ⅰ
	14	一般原則④	44	金融商品
	15	第1回確認テスト	45	第3回確認テスト
	16	税金Ⅰ①・社債①・有価証券Ⅰ①	46	製造業会計・研究開発費
	17	損益計算論1①	47	資産総論2
	18	固定資産Ⅱ・株主資本Ⅰ②	48	外貨建取引Ⅲ
	19	損益計算論1②	49	収益性の低下①
	20	給料等・税金Ⅰ②・社債②	50	圧縮記帳
	21	有価証券Ⅰ②・株主資本Ⅱ①	51	財務諸表論の基礎概念2
	22	損益計算論1③	52	収益性の低下②
	23	税効果会計Ⅰ	53	ストック・オプション会計
	24	損益計算論1④	54	リース会計
	25	固定資産Ⅲ・株主資本Ⅱ②	55	負債2①
	26	資産総論1①	56	負債2②
	27	固定資産Ⅴ・貸倒れⅡ	57	キャッシュ・フロー計算書
	28	資産総論1②	58	負債2③
	29	有価証券Ⅱ	59	純資産会計
	30	第2回確認テスト	60	第4回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	外貨建取引Ⅳ	31	連結財務諸表②
	2	ストック・オプション会計	32	四半期財務諸表
	3	外貨換算会計	33	問題演習⑬
	4	問題演習①	34	問題演習⑭
	5	問題演習②	35	第5回確認テスト
	6	棚卸資産Ⅳ・分配可能額	36	税効果会計Ⅲ
	7	税効果会計	37	組織再編会計Ⅱ（応用項目）
	8	問題演習③	38	実践問題演習
	9	問題演習④	39	問題演習⑮
	10	連結会計①	40	問題演習⑯
	11	純資産会計・損益計算論3①	41	問題演習⑰
	12	問題演習⑤	42	問題演習⑱
	13	問題演習⑥	43	問題演習⑲
	14	連結会計②	44	財務諸表等規則に基づく財務諸表
	15	固定資産Ⅷ	45	純資産
	16	損益計算論3②	46	実践問題演習
	17	問題演習⑦	47	問題演習⑳
	18	問題演習⑧	48	問題演習㉑
	19	税効果会計Ⅱ	49	問題演習㉒
	20	企業結合会計	50	問題演習㉓
	21	事業分離会計	51	会計上の変更等Ⅱ
	22	問題演習⑨	52	収益認識
	23	問題演習⑩	53	実践問題集演習
	24	連結会計③	54	問題演習㉔
	25	固定資産Ⅸ	55	問題演習㉕
	26	連結財務諸表①	56	問題演習㉖
	27	問題演習⑪	57	問題演習㉗
	28	問題演習⑫	58	問題演習㉘
	29	金融商品応用項目Ⅱ	59	問題演習㉙
	30	会計上の変更及び誤謬の訂正	60	問題演習㉚
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	消費税法入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	仕入れ税額控除や課税区分などの考え方を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス	31	理論問題集①
	2	消費税法の概要	32	課税の対象
	3	理論の暗記方法・価格の表示	33	国内取引の判定
	4	課税の対象	34	理論問題集②
	5	国内取引の判定	35	理論問題集③
	6	非課税	36	理論問題集④
	7	課税の対象	37	理論問題集⑤
	8	非課税	38	帳簿及び請求書等の保存要件
	9	輸出免税等・資産の譲渡等の時期	39	課税売上割合の計算方法
	10	輸出免税等	40	課税仕入れ等の分類
	11	輸出物品販売場における免税	41	非課税資産の輸出
	12	租税特別措置法における免税	42	理論問題集⑥
	13	控除対象仕入税額(その1)	43	理論問題集⑦
	14	売上げに係る対価の返還等	44	理論問題集⑧
	15	貸倒れが生じた場合	45	理論問題集⑨
	16	売上に係る対価の返還等の消費税額	46	仕入れに係る消費税額の控除の特例③
	17	貸倒れに係る消費税額の控除及び加算	47	調整対象固定資産
	18	課税仕入れの範囲・時期	48	仕入れに係る消費税額の控除の特例④
	19	確定申告及び納付・還付	49	仕入れに係る消費税額の控除の特例⑤
	20	還付請求申告及び還付	50	理論問題集⑩
	21	課税売上割合・課税売上高	51	理論問題集⑪
	22	控除対象仕入税額(その2)	52	理論問題集⑫
	23	仕入れに係る消費税額の控除	53	理論問題集⑬
	24	仕入れに係る対価の返還等	54	納税義務の免除の特例①
	25	仕入れに係る消費税額の控除の特例①	55	納税義務の免除の特例②
	26	仕入れに係る消費税額の控除の特例②	56	納税義務の免除の特例③
	27	第1回確認テスト	57	特定期間における納税義務の免除
	28	国境を越えた役務の提供	58	相続があった場合の納税義務の免除
	29	中間申告に係る納付税額の計算	59	合併があった場合の納税義務の免除
	30	課税売上割合(その2)	60	第2回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	消費税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	納税義務や簡易課税制度などの考え方を学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	会社分割の納税義務の免除の特例①	31	軽減税率
	2	会社分割の納税義務の免除の特例②	32	旧税率に関する経過措置
	3	会社分割の納税義務の免除の特例③	33	複数税率の場合の計算パターン
	4	新設法人の納税義務の免除の特例①	34	軽減対象資産の譲渡等に係る税率
	5	新設法人の納税義務の免除の特例②	35	帳簿及び請求書等の保存要件
	6	特定新規設立法人の納税義務の免除①	36	売上に係る対価の返還等の消費税額
	7	特定新規設立法人の納税義務の免除②	37	納税義務の免除が適用されない場合
	8	合併があった場合の中間納付	38	国等に対する特例
	9	棚卸資産に係る仕入れ税額控除①	39	国・地方公共団体等に対する特例
	10	中間申告及び納付	40	問題演習①
	11	棚卸資産に係る仕入れ税額控除②	41	リース譲渡に係る資産の譲渡等の特例
	12	特殊項目(その1)	42	工事の請負に係る資産の譲渡等の時期
	13	特殊項目(その2)	43	小規模事業者等に係る資産の譲渡等
	14	課税標準	44	納税地
	15	課税の対象	45	問題演習②
	16	課税標準及び税率	46	更生の請求
	17	簡易課税制度①	47	問題演習③
	18	簡易課税制度②	48	実質享受者課税等
	19	第3回確認テスト	49	法人課税信託の受託者に関する消費税
	20	課税事業者の選択	50	問題演習④
	21	新設法人の納税義務の免除の特例③	51	問題演習⑤
	22	特定新規設立法人の納税義務の免除③	52	問題演習⑥
	23	簡易課税制度③	53	問題演習⑦
	24	災害等があった場合の消費税額の控除	54	問題演習⑧
	25	特殊項目(その3)	55	問題演習⑨
	26	高額特定資産の納税義務の免除①	56	問題演習⑩
	27	高額特定資産の納税義務の免除②	57	問題演習⑪
	28	課税期間	58	問題演習⑫
	29	仕入れに係る消費税額の調整	59	問題演習⑬
	30	簡易課税制度④	60	問題演習⑭
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法人税法入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	法人税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・納税義務者と課税所得	31	国庫補助金・別表五(一)Ⅰの作成
	2	会社会計と税務計算	32	利益積立金額
	3	納税義務者・課税所得等の範囲・税率	33	圧縮記帳の概要Ⅰ
	4	各事業年度の所得の金額計算方法	34	収用等Ⅱ・欠損金Ⅱ
	5	交際費等の損金不算入Ⅰ	35	欠損金の繰戻し還付
	6	減価償却Ⅰ	36	役員判定・役員給与Ⅰ
	7	減価償却Ⅱ	37	同族会社の意義・役員の意義
	8	受取配当金の益金不算入Ⅰ	38	役員判定・役員給与Ⅱ
	9	減価償却資産の償却計算と償却方法	39	役員給与の損金不算入
	10	寄付金の損金不算入Ⅰ	40	使用人給与の損金不算入
	11	有価証券Ⅰ	41	特定資産の買換え
	12	有価証券の意義及び取得価額	42	交際費等の損金不算入Ⅲ・Ⅳ
	13	租税公課及び納税充当金Ⅰ	43	特別償却準備金
	14	租税公課及び納税充当金Ⅱ	44	保険差益・棚卸資産の評価・意義
	15	事業年度	45	第3回確認テスト
	16	減価償却Ⅲ・確定申告	46	外国税額控除
	17	第1回確認テスト	47	外国子会社から受ける配当等
	18	貸倒損失・収益の額	48	みなし配当金Ⅰ
	19	貸倒引当金Ⅰ	49	配当等の額とみなす金額
	20	減価償却Ⅳ	50	資本等取引Ⅰ、Ⅱ
	21	欠損金Ⅰ	51	資本金等の額
	22	受取配当金の益金不算入Ⅱ	52	交換差益
	23	収容等Ⅰ・貸倒引当金Ⅱ	53	別表五(二)の作成
	24	収容換地等の所得の特別控除	54	リース取引
	25	減価償却Ⅴ・有価証券Ⅱ	55	寄付金の損益不算入
	26	少額の減価償却資産	56	交際等の課税の特例
	27	交際費等の損金不算入Ⅱ	57	繰延資産
	28	寄付金の損金不算入Ⅱ	58	繰延資産の意義及び償却計算
	29	納税地	59	寄付金に該当しないもの
	30	第2回確認テスト	60	第4回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	法人税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	法人税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・確定決算型	31	配当等の額とみなす金額
	2	租税公課等及び納税充当金Ⅳ	32	受取配当等の益金不算入Ⅳ
	3	控除対象外消費税額等の取扱い	33	寄付金の損金不算入Ⅳ
	4	グループ法人税制Ⅰ	34	移転価格税制
	5	寄付金の損金不算入	35	修正申告
	6	完全支配関係がある法人間の損益調整	36	中間申告
	7	資産の評価損益	37	更生の請求及び修正申告
	8	欠損金Ⅲ	38	税効果会計
	9	欠損金の繰越し	39	外貨建取引の換算
	10	グループ法人税制Ⅱ	40	第6回確認テスト
	11	交際費等の課税の特例	41	人材確保促進税制
	12	貸倒引当金	42	過少資本税制
	13	グループ法人税制Ⅲ	43	組合事業等による損失がある場合
	14	収益の額	44	組織再編税制(スピノフ税制)
	15	受取配当等の益金不算入	45	過大支払利子税制
	16	収用等Ⅲ	46	株式分配があった場合の主な取扱い
	17	保険料(生命保険)	47	適格組織再編があった場合の欠損金等
	18	収用換地等の所得の特別控除	48	特定同族会社の特別税率
	19	設立事業年度	49	留保金課税
	20	第5回確認テスト	50	適用除外事業者
	21	組織再編税制(概要)	51	納税義務者・課税所得等の範囲・税率
	22	組織再編税制(合併)①	52	地方法人税額
	23	合併があった場合の主な取扱い	53	欠損等法人の取扱い
	24	組織再編税制(合併)②	54	租税公課等及び納税充当金Ⅴ
	25	資産等に係る調整勘定の取扱い	55	有価証券Ⅳ
	26	組織再編税制(分割型分割・現物出資)	56	借地権等の取扱い
	27	分割型分割があった場合の主な取扱い	57	外国子会社から受ける配当等
	28	分社型分割があった場合の主な取扱い	58	不正行為に係る費用の取扱い
	29	みなし配当Ⅱ	59	問題演習
	30	帰属事業年度の特例	60	第7回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	所得税法入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	所得税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・所得税法の概要	31	所得控除の概要・雑損控除
	2	各種所得の意義及び金額計算	32	資産について生じた損失の取り扱い
	3	納付税額の計算・源泉徴収制度	33	医療費控除・社会保険料控除
	4	給与所得の源泉徴収	34	所得控除(物的控除)
	5	業務と事業・青色申告制度	35	障害者控除・寡婦控除・ひとり親控除
	6	青色申告特別控除	36	勤労学生控除・配偶者控除
	7	減価償却①・不動産取得	37	扶養控除・課税所得
	8	所得金額の計算の通則	38	取得費・みなし譲渡①
	9	減価償却②・一時所得	39	取得費(有価証券の取得費を除く)
	10	資産の無償又は低額による移転	40	山林所得・みなし譲渡②
	11	減価償却③・雑所得	41	債権が回収不能となった場合の取扱い
	12	年金についての課税関係	42	居住用財産の譲渡①
	13	退職所得	43	買換えの場合の課税の特例
	14	第1回確認テスト	44	居住用財産の譲渡②
	15	減価償却④・事業所得・損益通算	45	第3回確認テスト
	16	個人の納税義務者と課税所得の範囲	46	居住用財産の買換え・配当所得①
	17	少額減価償却資産等・売上原価	47	特定居住用財産の譲渡損失
	18	収入金額の評価の別段の定め	48	配当所得②
	19	必要経費①	49	利子所得、配当所得の課税関係
	20	家事関連費等の取り扱い	50	負債の利子・配当控除
	21	貸倒損失	51	有価証券の譲渡による所得の課税関係
	22	資産について生じた損失の取り扱い	52	株式等を取得するために要した負債
	23	貸倒引当金	53	配当所得③・特定口座制度①
	24	応用理論ガイダンス①・②	54	特定口座制度及び特定管理口座制度
	25	必要経費②	55	上場株式等に係る譲渡損益
	26	特定支出の控除の特例	56	特定口座制度②
	27	不動産所得に係る損益通算の特例	57	特定口座制度③
	28	損益通算	58	特定口座制度④
	29	純損失の繰越控除	59	第4回確認テスト
	30	第2回確認テスト	60	第5回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	所得税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	所得税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	給与所得者の経済的利益	31	エンジェル税制
	2	先物取引に係る所得の課税関係	32	特定中小会社が発行した株式の特例
	3	国外公社債等の利子等の源泉徴収	33	損益通算
	4	外国税額控除	34	消費税等・概算経費控除
	5	短期退職手当等である場合の退職所得	35	非課税口座制度
	6	退職所得の源泉徴収	36	修正申告
	7	勤務年数の計算①	37	平均課税制度
	8	退職所得控除額の特例	38	更生の請求
	9	勤務年数の計算②	39	長期譲渡所得の特別控除
	10	予定納税制度	40	第7回確認テスト
	11	債権が回収不能となった場合の取扱い	41	ストック・オプション税制
	12	措置法の特別控除	42	収入及び費用の帰属時期の特例
	13	収用交換の特別控除	43	収入金額の評価の別段の定め
	14	予定納税制度の減額承認申請	44	相続税額の取得費加算
	15	退職手当等とみなす一時金	45	取得費(有価証券の取得費を除く)
	16	源泉分離課税される一時所得	46	法定調書
	17	各種所得の意義及び金額	47	資産損失
	18	納税地	48	固定資産の交換
	19	確定申告	49	延納
	20	第6回確認テスト	50	公社債・みなし配当
	21	借地権の設定に伴い取得した権利金	51	みなし配当
	22	保険金、損害賠償金等の取扱い	52	各種所得の意義及び及び金額
	23	国庫補助金・借地権の課税関係	53	空き家に係る譲渡所得の特別控除
	24	年金についての課税関係	54	転任後の再居住年以後の特例
	25	収入計上時期	55	認定住宅の新築等に係る税額控除
	26	死亡又は出国の場合の確定申告	56	家内労働者等の所得計算の特例
	27	帳簿書類の備付け	57	所得金額調整控除
	28	借地権の更新料を支払った場合	58	相続人の所得金額の計算
	29	繰延資産	59	青色申告者の特典
	30	純損失の繰戻しによる還付	60	第8回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	相続税法入門Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	相続税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・相続税の概要・相続人	31	相当の地代を受け取っている貸宅地
	2	相続税と民法・代襲相続	32	物納の要件
	3	相続分・遺言による財産の取得	33	取引相場のない株式①
	4	相続税の納税義務者と課税財産の範囲	34	配偶者の相続税額の軽減
	5	退職手当金等・贈与税の概要	35	取引相場のない株式②
	6	贈与税の納税義務者と課税財産の範囲	36	農地等の贈与税の納税猶予及び免除
	7	債務控除	37	利付公社債・割引発行の公社債
	8	相続時精算課税制度	38	農地等の相続税の納税猶予及び免除
	9	相続時精算課税適用財産	39	不整形地・地積規模の大きな宅地
	10	相続税の期限内申告	40	非上場株式等の贈与税の納税猶予
	11	贈与税額控除	41	かけ地等を有する宅地
	12	相続税額の加算の制度	42	非上場株式等の贈与税の免除の特例
	13	未成年者控除	43	邦貨換算・取引相場のない株式
	14	障害者控除	44	自然人以外のものの納税義務
	15	第1回確認テスト	45	第3回確認テスト
	16	特定納税義務者・評価の原則	46	私道の用に供されている宅地
	17	相続税の債務控除	47	相続税の債務控除
	18	特別養子制度・自用地	48	宅地等の評価単位
	19	贈与税の期限内申告	49	特定非常災害に関する特例
	20	普通借地権・一般動産	50	贈与税及び相続税が課税される場合
	21	未分割遺産に対する相続税の取り扱い	51	信託に関する権利
	22	預貯金・上場株式	52	市街地周辺農地・市街地山林
	23	相続税法の納税地	53	贈与税の非課税財産
	24	小規模宅地等の特例	54	証券投資信託受益証券
	25	小規模宅地等についての課税価格	55	修正申告
	26	構築物・受取手形等	56	措法70の非課税
	27	更生の請求	57	国等に相続財産を贈与した場合
	28	間口が狭小な宅地等	58	保険金評価・生前贈与加算
	29	特例対象宅地等の用語の意義	59	贈与税の配偶者控除
	30	第2回確認テスト	60	第4回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	相続税法基礎Ⅱ			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	120時間			
授業回数	60回			
授業概要	相続税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス・相続税法の概要	31	修正申告
	2	民法・評価の原則	32	更生の請求
	3	相続税及び贈与税の納税義務者	33	宅地等の評価単位
	4	生命保険金等の非課税金額	34	容積率の異なる宅地
	5	貸家建付地	35	特定非常災害に関する特例
	6	相続又は遺贈により取得したもの	36	贈与税の配偶者控除
	7	相続時精算課税適用財産	37	利付公社債・割引発行の公社債
	8	一般動産・上場株式	38	第2回確認テスト
	9	相続の債務控除	39	ゴルフ会員権
	10	特別養子制度・生前贈与加算	40	上場株式・株式に関する権利
	11	預貯金	41	特定計画山林についての相続税
	12	相続税額の加算の制度	42	未分割遺産に対する相続税
	13	未成年者控除・障害者控除①	43	無道路地
	14	取引相場のない株式①	44	立木・立木の評価減
	15	未成年者控除・障害者控除②	45	取引相場のない株式③
	16	措法70の非課税	46	相続税法に定める財産評価
	17	取引相場のない株式②	47	私道の用に供されている宅地
	18	国等に相続財産を贈与した場合	48	定期借地権等
	19	相次相続控除①	49	延納・物納の要件等
	20	相次相続控除②	50	小規模宅地等の特例
	21	第1回確認テスト	51	土砂災害特別警戒区域内にある宅地
	22	贈与税の非課税財産	52	市街地周辺農地
	23	構築物・小規模住宅等の特例	53	農地等の贈与税
	24	小規模宅地等についての相続税	54	本来の財産
	25	邦貨換算・建設中の家屋	55	相続時精算課税適用者の特例
	26	相続税の期限内申告	56	保険金の評価
	27	相当の地代を受け取っている貸宅地	57	取引相場のない株式(5%基準)
	28	相当の地代を支払っている借地権	58	医療法人の持分に係る経済的利益
	29	還付を受けるための申告及び還付	59	医療法人の持分の相続税
	30	期限後申告	60	第3回確認テスト
	成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国税徴収法基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	国税徴収法の体系、仕組みの理解を目的とする	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス・国税徴収法・民法の概要
	2	滞納処分概要・原則・共益費用・租税間
	3	国税相互間における優先関係・差押えの通則など
	4	滞納処分のための財産の調査
	5	最優先される担保権・法定納期限等以前にある担保権
	6	国税と被担保債権の優先関係
	7	譲受前にある担保権・国税徴収法第22条
	8	差押えの制限・差押禁止財産
	9	担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収
	10	差押えの共通手続
	11	各種財産の差押え(動産又は有価証券)
	12	国税徴収法第26条・各種財産の差押え
	13	国税及び地方税等と私債権との競合の調整
	14	債権の差押え・不動産等の差押え
	15	第1回確認テスト・各種財産の差押え
	16	第三債務者等がない無体財産権等の差押え
	17	国税徴収法第24条・交換要求・参加差押え
	18	譲渡担保権者の物納納税責任
	19	交換要求・滞納処分のための財産の調査
	20	譲渡担保財産から徴収する国税等の調整
	21	国税徴収法第24条と第16条・法定納期限
	22	財産の換価の通則・公売及び随意契約による売却
	23	国税徴収法第23条・納期限未到来の納税の猶予
	24	担保のための仮登記と国税の関係・納期限未到来の納税の猶予
	25	担保を徴した国税・差押えの通則など
	26	差押えの効力(果実・保険金)・確定手続が遅延した場合の納税の猶予
	27	納税の猶予の申請手続等・換価の猶予
	28	繰上差押え・保全差押え
	29	繰上請求
	30	第2回確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実習Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間	
授業回数	12日以上	
授業概要	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働き、ホテルの仕事の理解やお客様への接客方法、スタッフとのコミュニケーションなど実践的な力を身につける	
授業の進め方	学内にて実習、もしくは外部ホテルで働きながら、仕事を覚える	
達成目標	ホテルでの基本的な仕事を実践できるようになる	
教科書		
特記	実務家教員はホテルで勤務している現役ホテルスタッフ	
授業計画	1	ホテルマンとしての身嗜み、立ち振る舞いの再確認
	2	ホテル業務の再確認
	3	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	4	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	5	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	6	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	7	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	8	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	9	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	10	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	11	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	12	実技（宿泊部門もしくは料飲部門）
	成績評価方法 (試験実施方法)	実技100% 評価シートの得点で評価
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルキャリアデザインⅢ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテリエとしての総合的な知識を習得する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	ホテリエの即戦力として活躍できる知識・技能を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	料飲部門の業務①
	2	料飲部門の業務②
	3	レストランテーブルセッティング演習Ⅰ
	4	レストランテーブルセッティング演習Ⅱ
	5	レストランテーブルセッティング演習Ⅲ
	6	レストラン料飲サービス演習Ⅰ
	7	レストラン料飲サービス演習Ⅱ
	8	レストラン料飲サービス演習Ⅲ
	9	レストラン業務まとめ
	10	宴会テーブル形式Ⅰ
	11	宴会テーブル形式Ⅱ
	12	宴会テーブルセッティング演習Ⅰ
	13	宴会テーブルセッティング演習Ⅱ
	14	宴会サービス演習Ⅰ
	15	宴会サービス演習Ⅱ
	16	宴会サービス演習Ⅲ
	17	宴会サービスまとめ
	18	ブライダルサロンの業務
	19	ブライダルスタイル
	20	ブライダル商品と内容
	21	ブライダルまとめ
	22	食品衛生と公衆衛生Ⅰ
	23	食品衛生と公衆衛生Ⅱ
	24	食品衛生と攻守衛生のまとめ
	25	施設管理（防火・消防管理、排水設備）
	26	食品衛生と公衆衛生及び施設管理のまとめ
	27	苦情対応と遺失物管理Ⅰ
	28	苦情対応と遺失物管理Ⅱ
	29	総合試験
	30	まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際コミュニケーションⅢ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	読解力・表現力の習得と日本語能力の向上を図る	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、社会人としての知識を取得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	テーマ「異文化理解Ⅰ」：文字・語彙①
	2	テーマ「異文化理解Ⅰ」：文字・語彙②
	3	テーマ「異文化理解Ⅱ」：文法・読解①
	4	テーマ「異文化理解Ⅱ」：文法・読解②
	5	テーマ「自然科学の理解Ⅰ」：文字・語彙①
	6	テーマ「自然科学の理解Ⅰ」：文字・語彙②
	7	テーマ「自然科学の理解Ⅱ」：文法・読解①
	8	テーマ「自然科学の理解Ⅱ」：文法・読解②
	9	復習演習：「異文化の理解」・「自然科学の理解」①
	10	復習演習：「異文化の理解」・「自然科学の理解」②
	11	テーマ「福祉業界の理解Ⅰ」：文字・語彙①
	12	テーマ「福祉業界の理解Ⅰ」：文字・語彙②
	13	テーマ「福祉業界の理解Ⅱ」：文法・読解①
	14	テーマ「福祉業界の理解Ⅱ」：文法・読解②
	15	テーマ「仕事選びの理解Ⅰ」：文字・語彙①
	16	テーマ「仕事選びの理解Ⅰ」：文字・語彙②
	17	テーマ「仕事選びの理解Ⅱ」：文法・読解①
	18	テーマ「仕事選びの理解Ⅱ」：文法・読解②
	19	復習演習：「福祉業界の理解」・「仕事選びの理解」①
	20	復習演習：「福祉業界の理解」・「仕事選びの理解」②
	21	テーマ「教育業界の理解Ⅰ」：文字・語彙①
	22	テーマ「教育業界の理解Ⅰ」：文字・語彙②
	23	テーマ「教育業界の理解Ⅱ」：文法・読解①
	24	テーマ「教育業界の理解Ⅱ」：文法・読解②
	25	テーマ「社会の理解Ⅰ」：文字・語彙①
	26	テーマ「社会の理解Ⅰ」：文字・語彙②
	27	テーマ「社会の理解Ⅱ」：文法・読解①
	28	テーマ「社会の理解Ⅱ」：文法・読解②
	29	復習演習：「教育業界の理解」・「社会の理解」①
	30	復習演習：「教育業界の理解」・「社会の理解」②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際コミュニケーションⅣ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	読解力・表現力の習得と日本語能力の向上を図る	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	中級レベルの日本語文章を理解し、社会人としての知識を取得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	テーマ「環境の理解」：文字・語彙①
	2	テーマ「環境の理解」：文字・語彙②
	3	テーマ「環境の理解」：文法・読解①
	4	テーマ「環境の理解」：文法・読解②
	5	テーマ「メディアの理解」：文字・語彙①
	6	テーマ「メディアの理解」：文字・語彙②
	7	テーマ「メディアの理解」：文法・読解①
	8	テーマ「メディアの理解」：文法・読解②
	9	復習演習：「環境の理解」・「メディアの理解」①
	10	復習演習：「環境の理解」・「メディアの理解」②
	11	テーマ「科学技術の理解」：文字・語彙①
	12	テーマ「科学技術の理解」：文字・語彙②
	13	テーマ「科学技術の理解」：文法・読解①
	14	テーマ「科学技術の理解」：文法・読解②
	15	テーマ「人生の理解」：文字・語彙①
	16	テーマ「人生の理解」：文字・語彙②
	17	テーマ「人生の理解」：文法・読解①
	18	テーマ「人生の理解」：文法・読解②
	19	復習演習：「科学技術の理解」・「人生の理解」①
	20	復習演習：「科学技術の理解」・「人生の理解」②
	21	テーマ「グローバル化の理解」：文字・語彙①
	22	テーマ「グローバル化の理解」：文字・語彙②
	23	テーマ「グローバル化の理解」：文法・読解①
	24	テーマ「グローバル化の理解」：文法・読解②
	25	テーマ「コミュニケーションの理解」：文字・語彙①
	26	テーマ「コミュニケーションの理解」：文字・語彙②
	27	テーマ「コミュニケーションの理解」：文法・読解①
	28	テーマ「コミュニケーションの理解」：文法・読解②
	29	復習演習：「グローバル化の理解」・「コミュニケーションの理解」①
	30	復習演習：「グローバル化の理解」・「コミュニケーションの理解」②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅢ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションをグループワークを通して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、グループワークにて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは
	2	グループディスカッションの役割
	3	抽象テーマ型グループディスカッション①
	4	抽象テーマ型グループディスカッション②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション③
	6	抽象テーマ型グループディスカッション④
	7	抽象テーマ型グループディスカッション⑤
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	課題解決型グループディスカッション④
	12	課題解決型グループディスカッション⑤
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
	16	資料読み取り型グループディスカッション④
	17	資料読み取り型グループディスカッション⑤
	18	グループワーク①
	19	グループワーク②
	20	グループワーク③
	21	グループワーク④
	22	グループワーク⑤
	23	グループワーク⑥
	24	グループワーク⑦
	25	グループワーク⑧
	26	グループワーク⑨
	27	グループワーク⑩
	28	グループワーク⑪
	29	グループワーク⑫
	30	グループワーク⑬
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルコミュニケーションⅣ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	ホテルで勤務する際に求められるコミュニケーションをスピーチ発表を通して学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による知識習得、スピーチ発表にて実践	
達成目標	ホテルを利用するお客様とのコミュニケーションが円滑に出来るようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	発音と韻律
	2	母音と子音：発音のメカニズム・母音
	3	母音と子音：発音のメカニズム：子音
	4	動詞のアクセント
	5	形容詞のアクセント
	6	外来語の正しい発音とアクセント
	7	同音異義語のアクセント
	8	文末イントネーション
	9	接客用語の正しい発音とアクセント①
	10	接客用語の正しい発音とアクセント②
	11	接客用語の正しい発音とアクセント③
	12	接客用語の正しい発音とアクセント④
	13	接客用語の正しい発音とアクセント⑤
	14	スピーチ用原稿作成①
	15	スピーチ用原稿作成②
	16	スピーチ用原稿作成③
	17	スピーチ発表①
	18	スピーチ発表②
	19	スピーチ発表③
	20	スピーチ発表④
	21	スピーチ発表⑤
	22	スピーチ発表⑥
	23	スピーチ発表⑦
	24	スピーチ発表⑧
	25	スピーチ発表⑨
	26	スピーチ発表⑩
	27	スピーチ発表⑪
	28	スピーチ発表⑫
	29	スピーチ発表⑬
	30	スピーチ発表⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	レストラン概論Ⅲ			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
授業時間	75時間			
授業回数	38回			
授業概要	料飲サービスに必要な知識と基本的なサービス技能を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習室を使った演習			
達成目標	料飲サービスの基本的な知識を理解し、テーブルサービスができるようになる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記	担当講師はホテルおよびレストラン業界で勤務経験があり、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開を行う			
授業計画	1	第1章復習	31	テーブルサービス演習⑧
	2	第2章復習	32	テーブルサービス演習⑨
	3	第3章復習	33	テーブルサービス演習⑩
	4	演習	34	テーブルサービス演習⑪
	5	演習	35	テーブルサービス演習⑫
	6	演習	36	テーブルサービス演習⑬
	7	第4章復習	37	テーブルサービス演習⑭
	8	第5章復習	38	テーブルサービス演習⑮
	9	演習		
	10	演習		
	11	第6章復習		
	12	第7章復習		
	13	演習		
	14	演習		
	15	第8章復習		
	16	演習		
	17	演習		
	18	演習：ワインボトルのサービス①		
	19	演習：ワインボトルのサービス②		
	20	演習：お水のサービス①		
	21	演習：お水のサービス②		
	22	演習：パンのサービス①		
	23	演習：パンのサービス②		
	24	テーブルサービス演習①		
	25	テーブルサービス演習②		
	26	テーブルサービス演習③		
	27	テーブルサービス演習④		
	28	テーブルサービス演習⑤		
	29	テーブルサービス演習⑥		
	30	テーブルサービス演習⑦		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	レストラン実務			
実務家教員	○			
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	レストランのサービス技術を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と実習室を使った演習			
達成目標	レストランサービスの基本的な知識を理解し、テーブルサービスができるようになる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記	担当講師はホテルおよびレストラン業界で勤務経験があり、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開を行う			
授業計画	1	フルーツのカuttingサービス	31	総合問題演習①
	2	フルーツのカuttingサービス	32	総合問題演習②
	3	フルーツのカuttingサービス	33	総合問題演習③
	4	フルーツのカuttingサービス	34	総合問題演習④
	5	フルーツのカuttingサービス	35	総合問題演習⑤
	6	フルーツのカuttingサービスチェック	36	総合問題演習⑥
	7	フルーツのカuttingサービスチェック	37	総合問題演習⑦
	8	フルーツのカuttingサービスチェック	38	総合問題演習⑧
	9	ノンアルコールカクテル作成のポイント	39	総合問題演習⑨
	10	ノンアルコールカクテル作成	40	総合問題演習⑩
	11	ノンアルコールカクテル作成	41	総合問題演習⑪
	12	ノンアルコールカクテル作成	42	総合問題演習⑫
	13	ノンアルコールカクテル作成	43	総合問題演習⑬
	14	ノンアルコールカクテル作成	44	総合問題演習⑭
	15	ノンアルコールカクテル作成	45	総合問題演習⑮
	16	ノンアルコールカクテルチェック		
	17	ノンアルコールカクテルチェック		
	18	ノンアルコールカクテルチェック		
	19	プラッターサービス		
	20	プラッターサービス		
	21	プラッターサービス		
	22	プラッターサービス		
	23	ブレックファーストタイムのサービス練習		
	24	ブレックファーストタイムのサービス練習		
	25	ブレックファーストタイムのサービス練習		
	26	ブレックファーストタイムのサービス練習		
	27	ブレックファーストタイムのサービス練習		
	28	ランチタイムのサービス練習		
	29	ランチタイムのサービス練習		
	30	ランチタイムのサービス練習		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	宿泊プランニング			
実務家教員				
学部・学科	経理本科2年制学科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	宿泊部門の業務、料飲部門の業務と宿泊プランニングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	ホテル産業の概要と各部門の業務の内容を理解し、宿泊プランニングができるようになる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	世界の観光産業①	31	宿泊プランニング演習⑦
	2	世界の観光産業②	32	宿泊プランニング演習⑧
	3	世界の宿泊産業①	33	宿泊プランニング演習⑨
	4	世界の宿泊産業②	34	宿泊プランニング演習⑩
	5	日本の観光産業①	35	宿泊プランニング演習⑪
	6	日本の観光産業②	36	宿泊プランニング演習⑫
	7	日本の宿泊産業①	37	宿泊プランニング演習⑬
	8	日本の宿泊産業②	38	宿泊プランニング演習⑭
	9	ホテルの定義①	39	宿泊プランニング演習⑮
	10	ホテルの定義②	40	宿泊プランニング演習⑯
	11	ホテル産業の分類①	41	宿泊プランニング演習⑰
	12	ホテル産業の分類②	42	宿泊プランニング演習⑱
	13	国際的な慣習①	43	宿泊プランニング演習⑲
	14	国際的な慣習②	44	宿泊プランニング演習⑳
	15	ホスピタリティ①	45	宿泊プランニング演習㉑
	16	ホスピタリティ②		
	17	宿泊部門の概要①		
	18	宿泊部門の概要②		
	19	宿泊部門の実務①		
	20	宿泊部門の実務②		
	21	料飲部門の概要①		
	22	料飲部門の概要②		
	23	料飲部門の実務①		
	24	料飲部門の実務②		
	25	宿泊プランニング演習①		
	26	宿泊プランニング演習②		
	27	宿泊プランニング演習③		
	28	宿泊プランニング演習④		
	29	宿泊プランニング演習⑤		
	30	宿泊プランニング演習⑥		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルマーケティング応用	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルマーケティングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルマーケティングを理解し、宿泊プランニングに活かすことができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	マーケティングとは／マーケティングの原則
	2	ホテルマーケティングの基礎知識
	3	ホテルマーケティングの課題と今後の方向性
	4	ホテル市場の現状
	5	ホテルの広報活動の実例研究
	6	ホテルマーケティング活動の留意点／市場調査・商品計画
	7	セールス活動／広報と広告宣伝
	8	MICEとは
	9	販売促進
	10	顧客管理
	11	苦情処理
	12	UG客・暴力団への対応、マーケティングにおける法的規制
	13	構想・企画に関する技法
	14	計数管理に関する技法
	15	広報・広告に関する技法
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルビジネスマナー	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ホテルスタッフの立居振舞
	3	ベルサービスの応対（クロークでの応対）
	4	ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	5	ベルサービスの応対（空港リムジンバスの案内と予約受付）
	6	フロント応対の流れ（チェックイン）
	7	フロント応対の流れ（チェックアウト）
	8	コンシェルジュ業務
	9	外客接遇
	10	海外からのお客様のリクエスト応対
	11	レストランのサプライズサービス
	12	結婚披露宴のサービスの流れ
	13	宴会場での料理サービス方法
	14	リゾートホテルのサービス／旅館のサービス
	15	ホテルの勤務形態
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ホテルマーケティング	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテルマーケティングの概要及び方法・効果などの基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	マーケティング活動、セールス活動の用語、ツール、戦略など基本知識の習得	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	マーケティングとは
	2	マーケティングの必要性
	3	情報収集と分析の必要性
	4	日本の経済成長（GNP・GDP）
	5	国内・海外旅行客数の推移と時代背景
	6	立地別ホテル数の変化と時代背景
	7	交通機関別 旅行客の移動手段の変化
	8	国内の旅行者数と外国からの旅行者数の変化
	9	国内のホテル建設数と客室数の変化
	10	予約の手段・予約方法の変化とその利用者数
	11	ホテルビジネスの収益構造
	12	21世紀の日本のホテルビジネス
	13	ホテル業の課題
	14	ホテル業を取り巻く環境の変化
	15	業界研究と自己理解
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	コミュニケーションスキルとプレゼンテーションスキルの関係を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として必要なプレゼンテーションスキルを身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	オリエンテーション
	2	プレゼンテーションとコミュニケーション
	3	コミュニケーションの基本
	4	コミュニケーションの応用
	5	コマーシャルメッセージの分析
	6	効果的な話し方①
	7	効果的な話し方②
	8	効果的な話し方③
	9	ビジネスコミュニケーション①
	10	ビジネスコミュニケーション②
	11	ビジネスコミュニケーション③
	12	プレゼンテーション①
	13	プレゼンテーション②
	14	プレゼンテーション③
	15	プレゼンテーション④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	時事研究	
実務家教員		
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	ホテル業界についての研究	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテル業界を知り、就職活動に役に立てることができる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	ホテル業界とは
	2	ビジネスホテル・シティホテルの業務内容
	3	ホテル見学事前研究
	4	ホテル施設見学
	5	リゾートホテルの特徴、業務内容
	6	ホテル見学事前研究
	7	ホテル施設見学
	8	旅館の特徴、業務内容
	9	ホテル見学事前研究
	10	ホテル施設見学
	11	ホテル会員制度とは
	12	簡易型宿泊施設とは
	13	ホテル企業合同説明会
	14	企業研究レポートの作成
	15	振り返り及び共有
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定する効果測定	
備考		